

株式会社エス・エム・エス (2175 東証第一部)

2016年3月期 (第13期)
決算および会社説明資料

2016年4月28日 (木)



SMS
Best matching Best value

1	2016年3月期 連結決算	P3-P9
2	2017年3月期 戦略	P11-P22
3	2017年3月期 計画	P24-P29
4	よくあるご質問	P31-P56

1	2016年3月期 連結決算	P3-P9
2	2017年3月期 戦略	P11-P22
3	2017年3月期 計画	P24-P29
4	よくあるご質問	P31-P56

1 2016年3月期 連結決算

- ✓ 対前年では、増収増益
- ✓ 対計画では、利益ベースで達成

損益計算書 [百万円]

	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画*1	2016年3月期 実績	前年比	計画比
売上高	15,056	19,102	19,069	+27%	▲0%
営業利益	2,079	2,740	2,756	+33%	+1%
経常利益	2,693	3,429	3,509	+30%	+2%
当期純利益	1,824	2,265	2,265	+24%	+0%

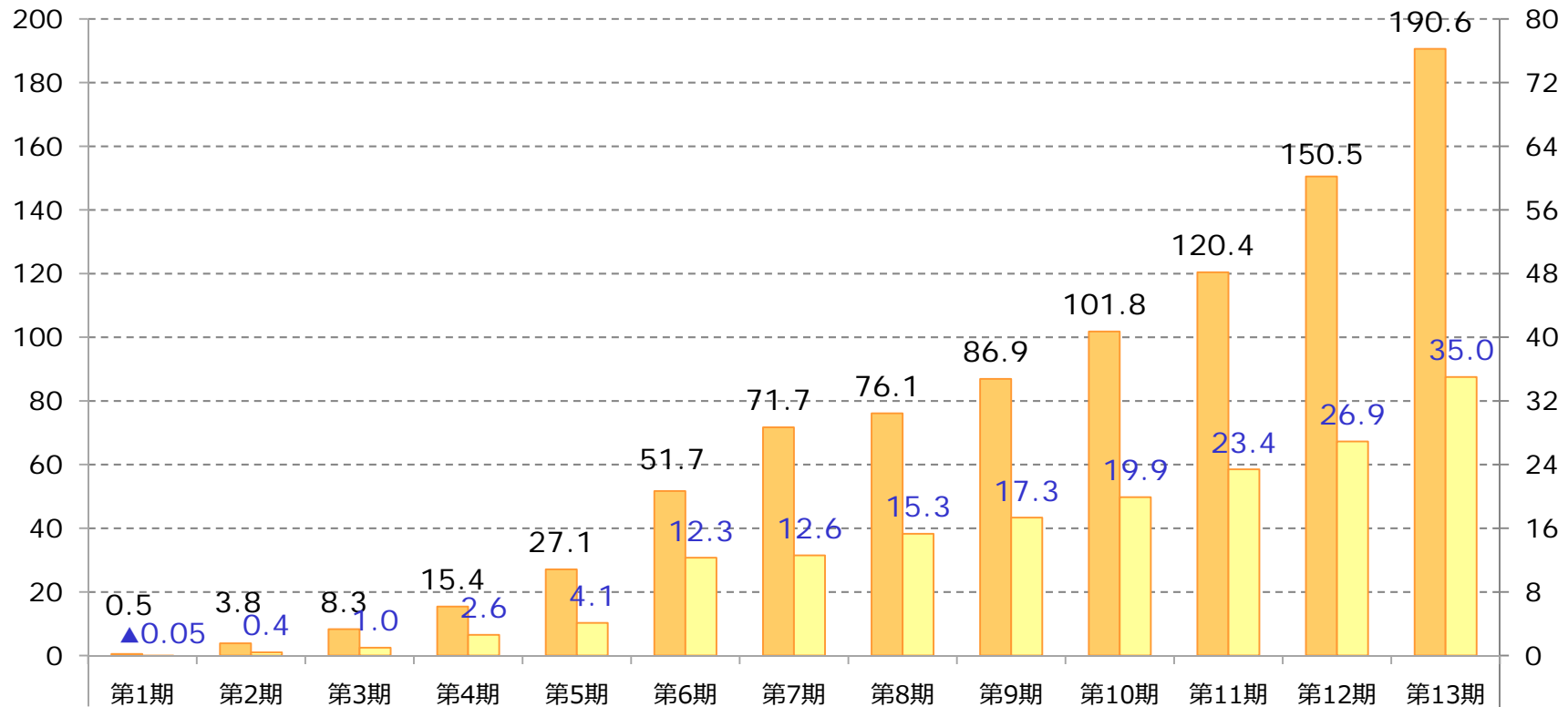
1 業績推移

✓ 創業以来、12期連続*1増収増益を達成

創業以来の売上、経常利益推移*2

(売上高・億円)

(経常利益・億円)



(2016年
3月期)

■ : 売上高 (数値は黒字) ■ : 経常利益 (数値は青字)

1 前年同期との差異分析

✓ 売上、利益とも、カイポケの寄与により前年同期より大きく成長

前年との差異額 [百万円]

	実績	前年実績	差異	差異要因
売上高	19,069	15,056	+4,012	•キャリア事業、カイポケをはじめとしたほぼ全てのサービスで前年を上回り •15年10月に買収したMIMSも売上増加に寄与 (なお、MIMSの売上は3ヶ月分のみ計上) *1
営業利益	2,756	2,079	+677	•カイポケが前年を大きく上回り
経常利益	3,509	2,693	+816	•エムスリーキャリアからの持分法投資利益が増加
当期純利益	2,265	1,824	+441	—

*1：当社2016年3月期実績に計上しているMIMSグループの売上高は、MIMSグループの2015年10～12月分のみ（1,581百万円）。
なお、MIMSグループのP/Lは3ヶ月遅れで連結している

1 キャリア分野の年度累計（年度累計）

- ✓ 売上高は前年同期比10%成長
- ✓ ほぼ全てのサービスが順調に成長

累計売上高比較 [百万円]

		15年3月期	16年3月期	前年比
介護	人材紹介	1,090	1,326	+22%
	人材メディア	1,589	1,946	+22%
医療	人材紹介	7,450	7,876	+6%
	人材メディア	1,472	1,571	+7%
合計		11,603	12,720	+10%

業績ポイント（対前年）

- 看護師人材紹介はキャリアパートナーの増員が売上高の増加に寄与
 - ✓ 看護師人材紹介：15年3月期平均265名⇒16年3月期平均290名
- 看護師以外のコメディカル向け人材紹介の新職種も順調に成長
- 介護職向け求人情報も順調に成長

1 介護分野の状況（年度累計）

- ✓ 売上高は前年同期比58%成長
- ✓ カイポケはコンセプト変更のシナリオどおりに大きく成長

累計売上高比較 [百万円]

	15年3月期	16年3月期	前年比
事業者 経営支援	1,537	2,551	+66%
新規事業	347	421	+21%
合計	1,884	2,972	+58%

業績ポイント（対前年）

- 事業者経営支援は、カイポケの経営支援サービスへのリニューアルに伴う価格改定の寄与（前年度下期から価格改定）により、売上高が大幅に増加

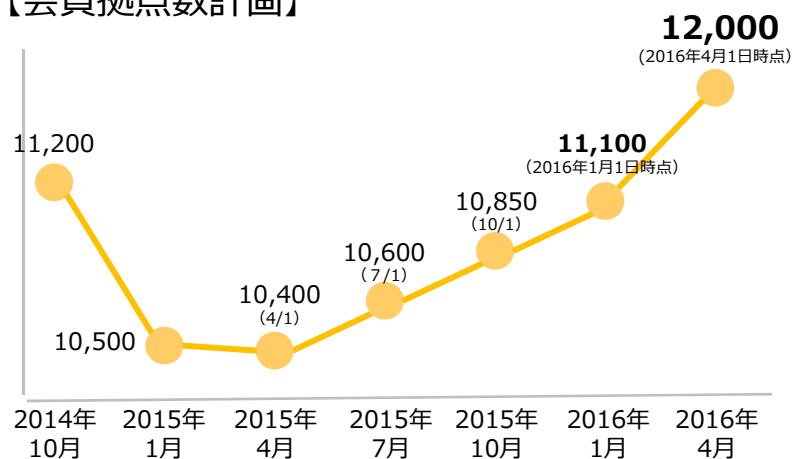
1 カイボケの状況

- ✓ 会員拠点数は目標を4月1日時点で達成
- ✓ FC（フランチャイズ）の攻略が順調に推移

会員拠点数

- 4月1日時点の会員拠点数は12,000拠点

【会員拠点数計画】



取り組み・成果

• 複数拠点先に対する営業強化

- ✓ 中規模法人・FCの重点攻略を継続

- ✓ リハコンテンツ(株)に続き、デイサービスを全国展開している茶話本舗、リハビリ型デイサービスを全国展開している(株)早稲田エルダリーヘルス事業団が導入開始

- ✓ 他にも100拠点以上の規模のFC案件が複数進行中

1 医療・ヘルスケア・海外分野の状況（年度累計）

- ✓ 海外分野は15年10月に買収したMIMSグループが売上増加に寄与
- ✓ 医療・ヘルスケア分野は新規事業の開発を推進

累計売上高比較 [百万円]

	15年3月期	16年3月期	前年比
医療	784	657	▲16%
ヘルスケア	42	117	+174%
海外	740	2,601 ^{*1}	+251%

業績ポイント（対前年）

- 医療**
 - 看護師向け通販は、カタログからWebへの切り替えにより、売上高が前年同期を下回るも、利益水準は改善
 - 病院事務長向け経営情報や地域医療連携等の特定のセグメントやテーマでサービスを開発中
- ヘルスケア**
 - 認知症等の特定のセグメントやテーマでサービスを開発中
- 海外**
 - MIMSグループが売上増加に寄与

*1：当社2016年3月期実績に計上しているMIMSグループの売上高は、MIMSグループの2015年10～12月分のみ（1,581百万円）。

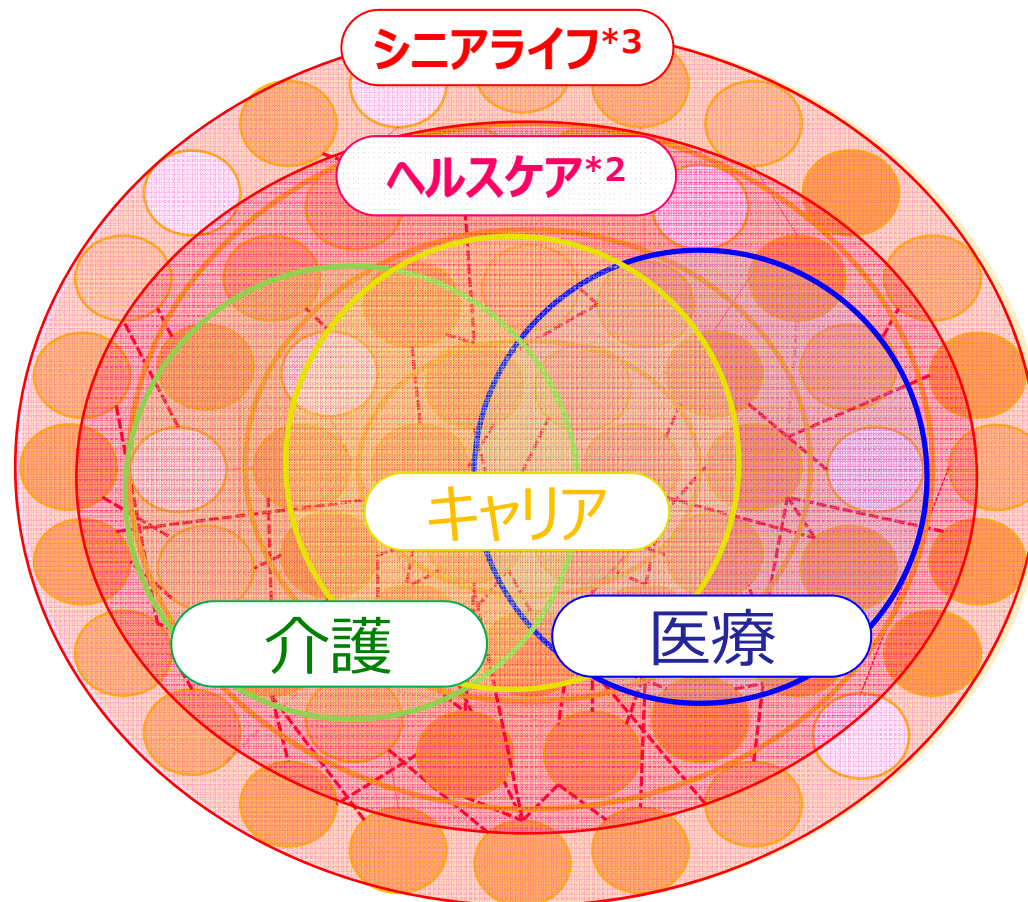
1	2016年3月期 連結決算	P3-P9
2	2017年3月期 戦略	P11-P22
3	2017年3月期 計画	P24-P29
4	よくあるご質問	P31-P56

**高齢社会に適した情報インフラを構築することで
価値を創造し社会に貢献し続ける**

エス・エム・エス（SMS）：Senior Marketing Systemの略

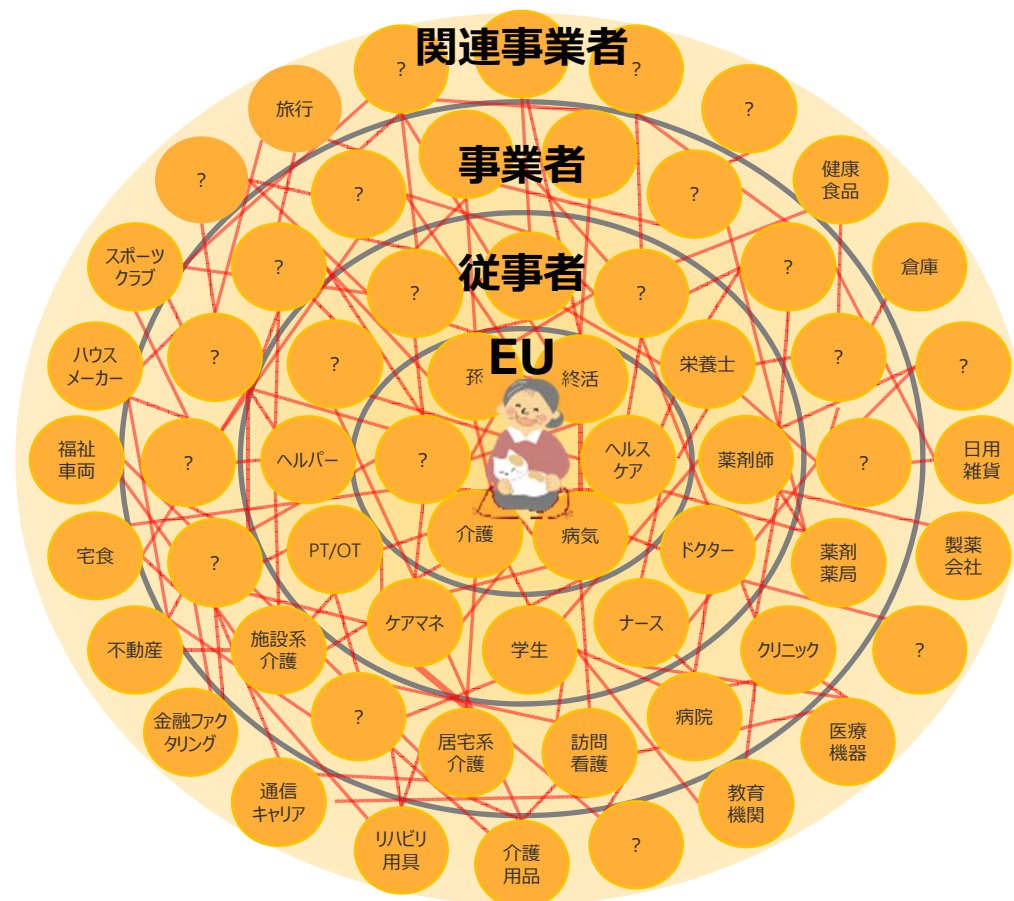
2 高齢社会における事業領域

- ✓ 事業領域を介護、医療、キャリア、ヘルスケア、シニアライフと定義
- ✓ なお、海外ではアジア*1をターゲットと定め、各国において医療・ヘルスケア領域を中心に事業を推進



2 情報インフラ

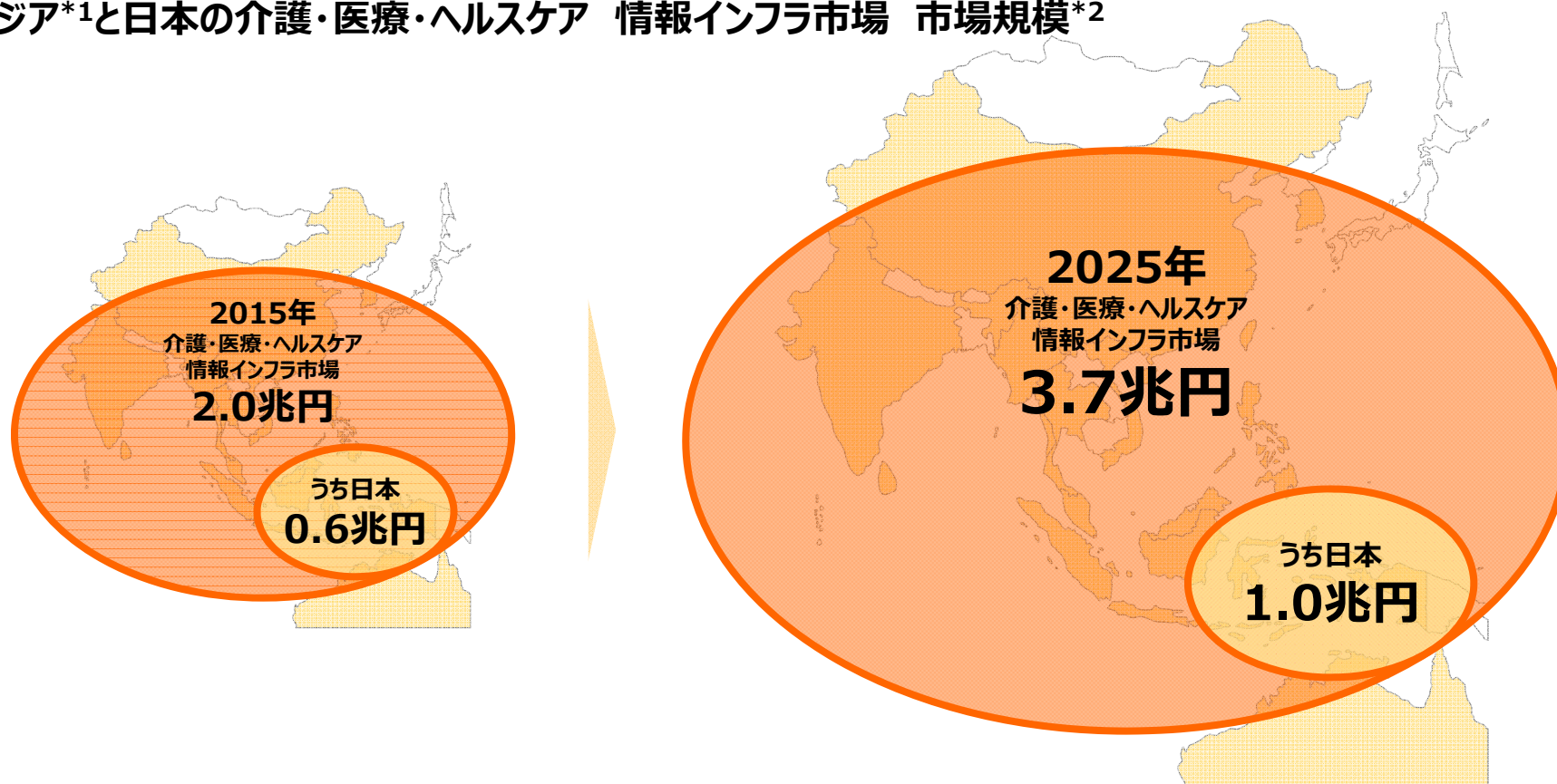
✓ 情報インフラは価値主体（事業者、従事者、エンドユーザ）を囲い込み、事業性を伴いながら、情報の非対称性を埋めていけるかが非常に重要



2 介護・医療・ヘルスケア情報インフラの市場規模

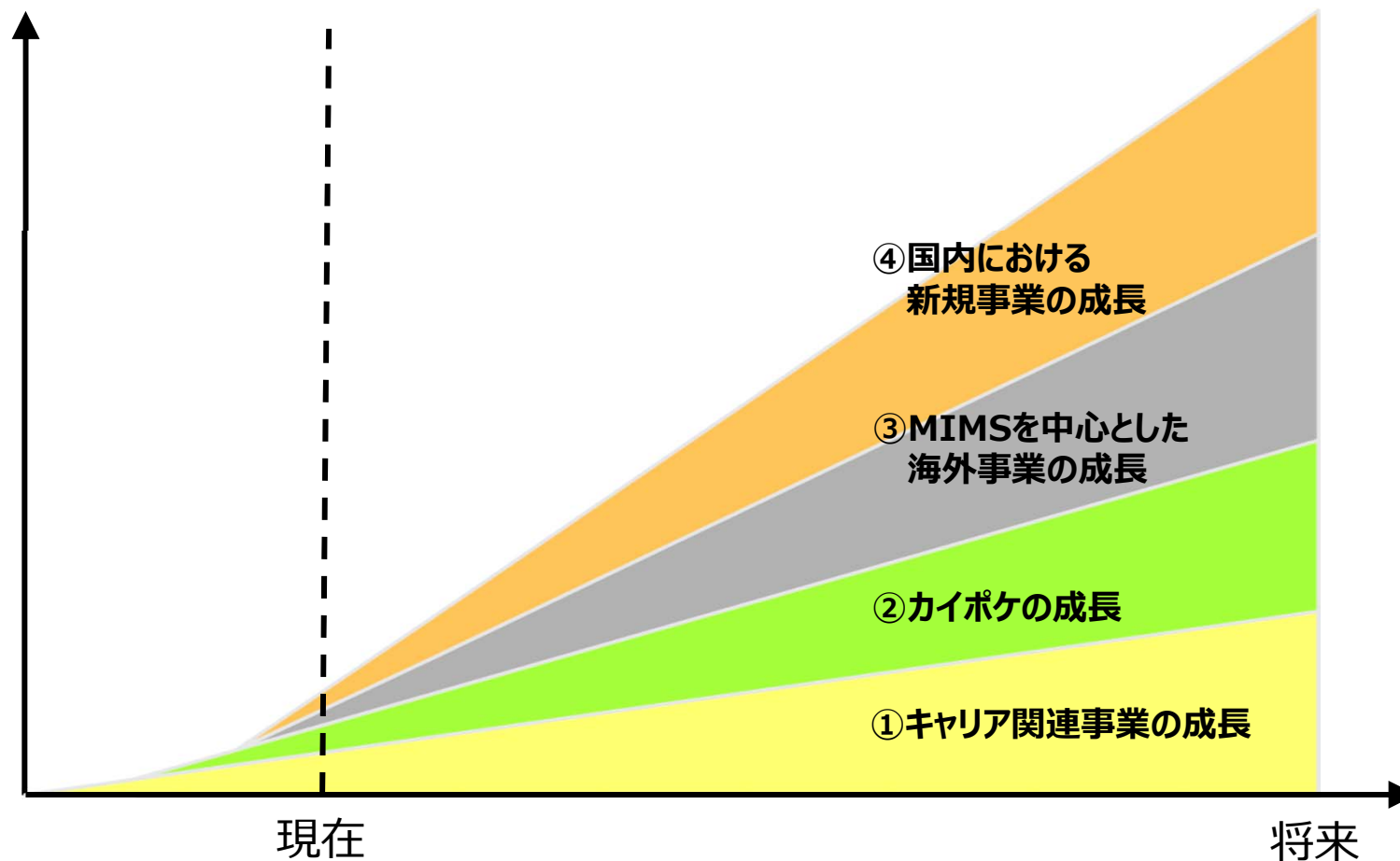
- ✓ 2025年におけるアジア・日本における介護・医療・ヘルスケア情報インフラ市場は3.7兆円以上あり、事業機会に満ち溢れた市場

アジア*1と日本の介護・医療・ヘルスケア 情報インフラ市場 市場規模*2



2 成長シナリオ

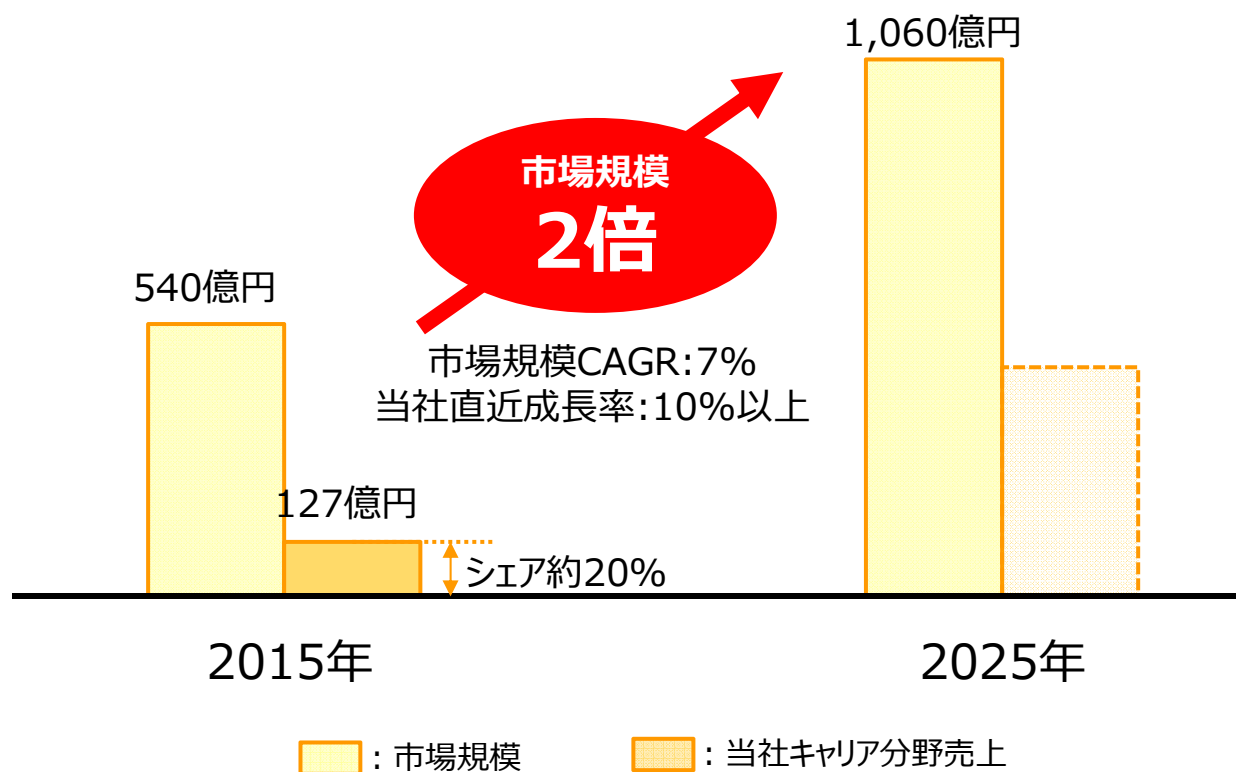
- ✓ これまでの成長はキャリア関連事業が牽引*1
- ✓ 今後はキャリア関連事業を長期安定成長させつつ、カイポケ・海外事業・国内新規事業を成長させていく



2 ①キャリア関連事業の成長：市場規模

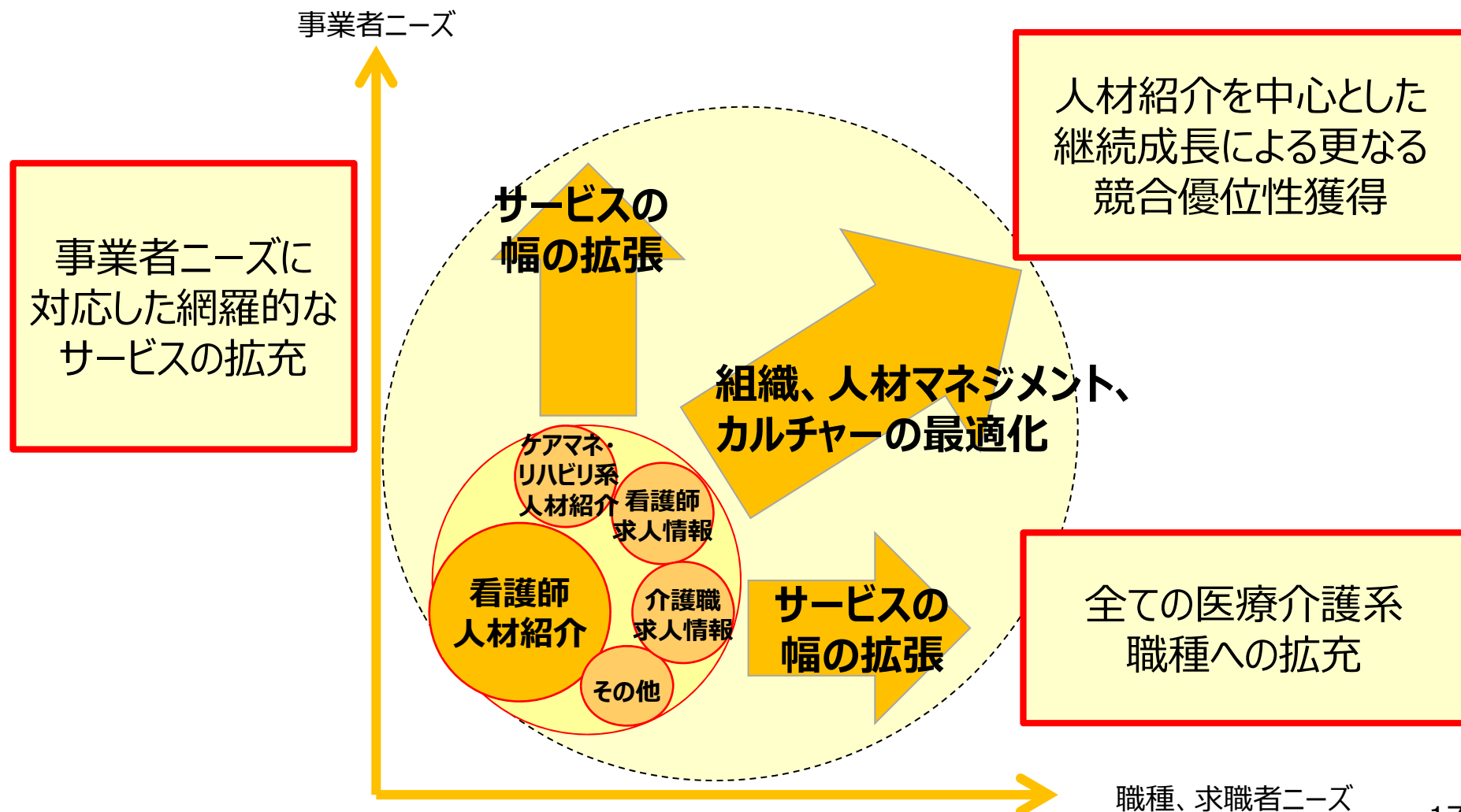
- ✓ キャリア関連事業の市場規模は10年で2倍
- ✓ 当社の成長率は市場規模のCAGRを上回り推移

介護・医療キャリア関連事業 市場規模*1



2 ①キャリア関連事業の成長：長期戦略

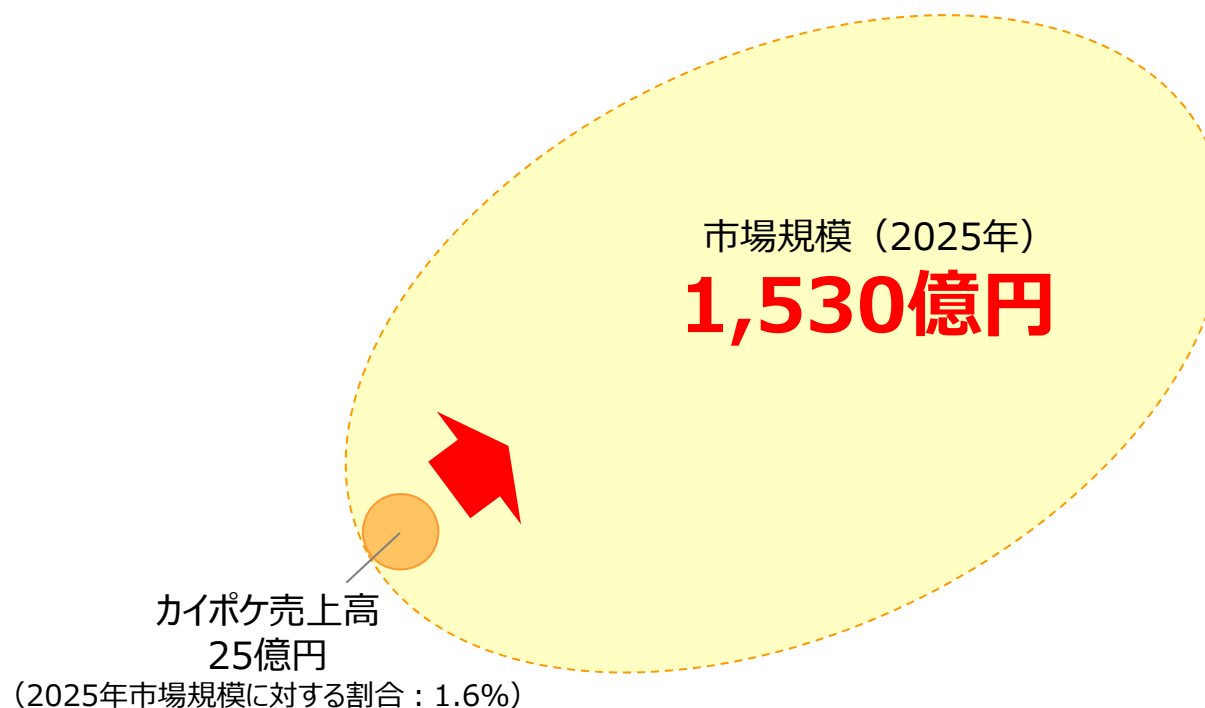
- ✓ キャリア関連事業に最適な組織を構築し、サービスの幅を拡張しながら長期的且つ持続的な成長を実現



2 ②カイポケの成長：市場規模

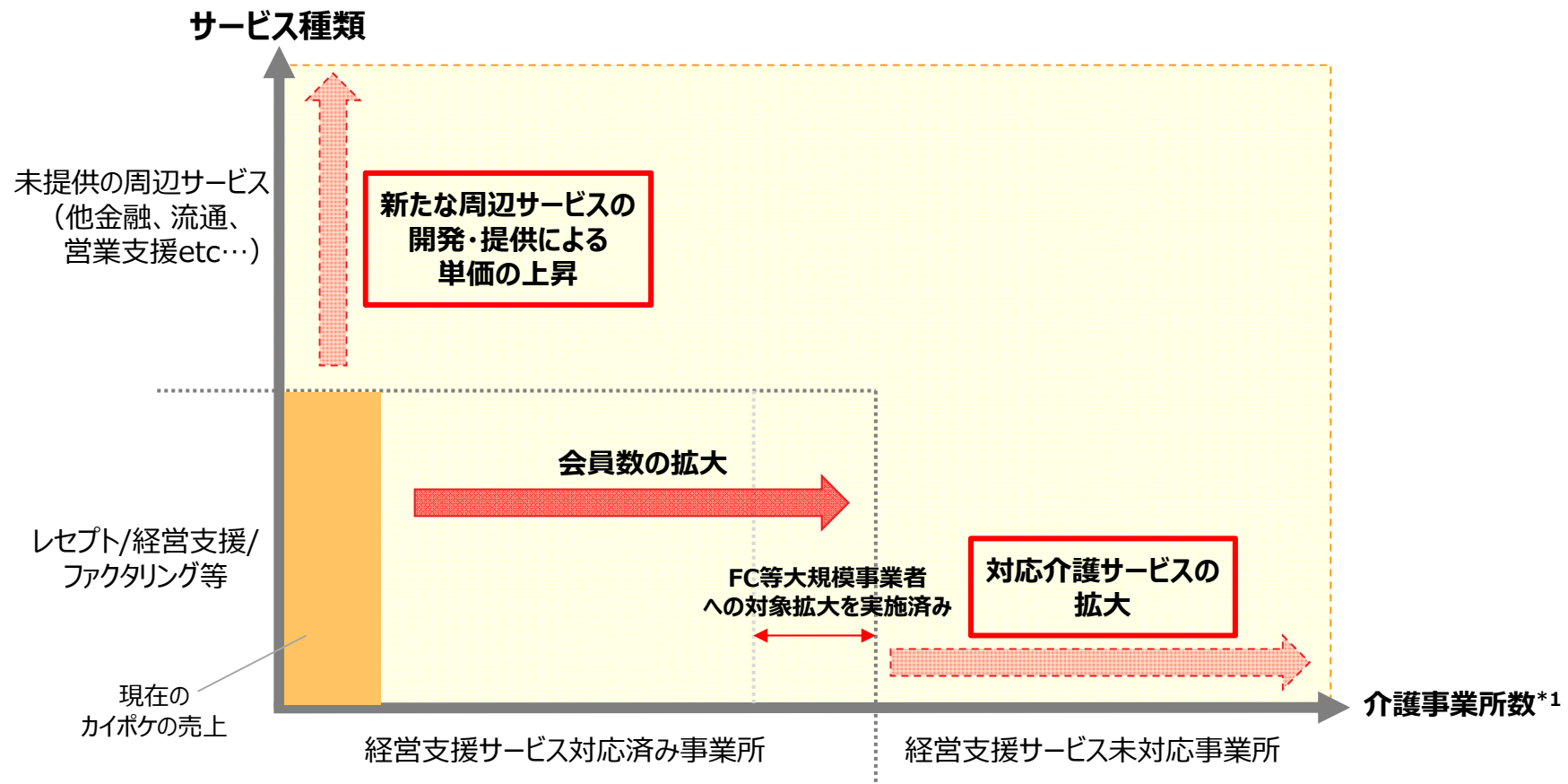
- ✓ 10年後に1,530億となる市場規模及び当社の現状のサービスの浸透度から、成長余地が非常に大きい事業だと考えている

介護事業者向け経営支援サービス 市場規模*1



2 ②カイボケの成長：長期戦略

- ✓ 経営支援サービスを介護事業者に対し提供しているのは当社のみであり、会員・利用者を拡大している
- ✓ さらに、対応介護サービスの拡大、新たな周辺サービスの開発により、市場を自ら広げていくことができる



2 ③MIMSの成長：事業領域

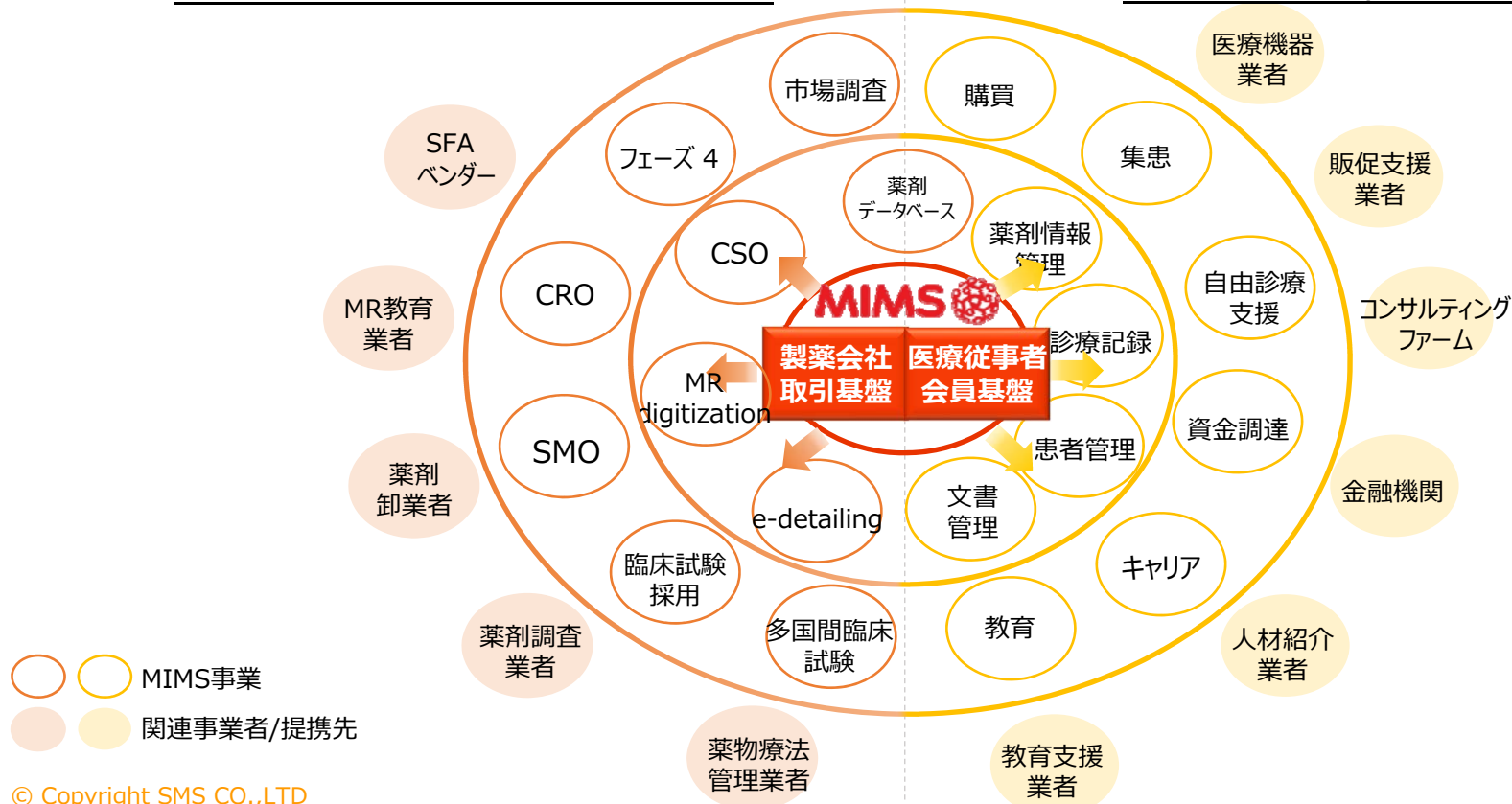
✓ 200万人の医療従事者の会員基盤と製薬会社との取引基盤を活かして、既存事業のさらなる成長と、新規事業の創出を目指す

医薬領域

製薬会社向けマーケティング支援

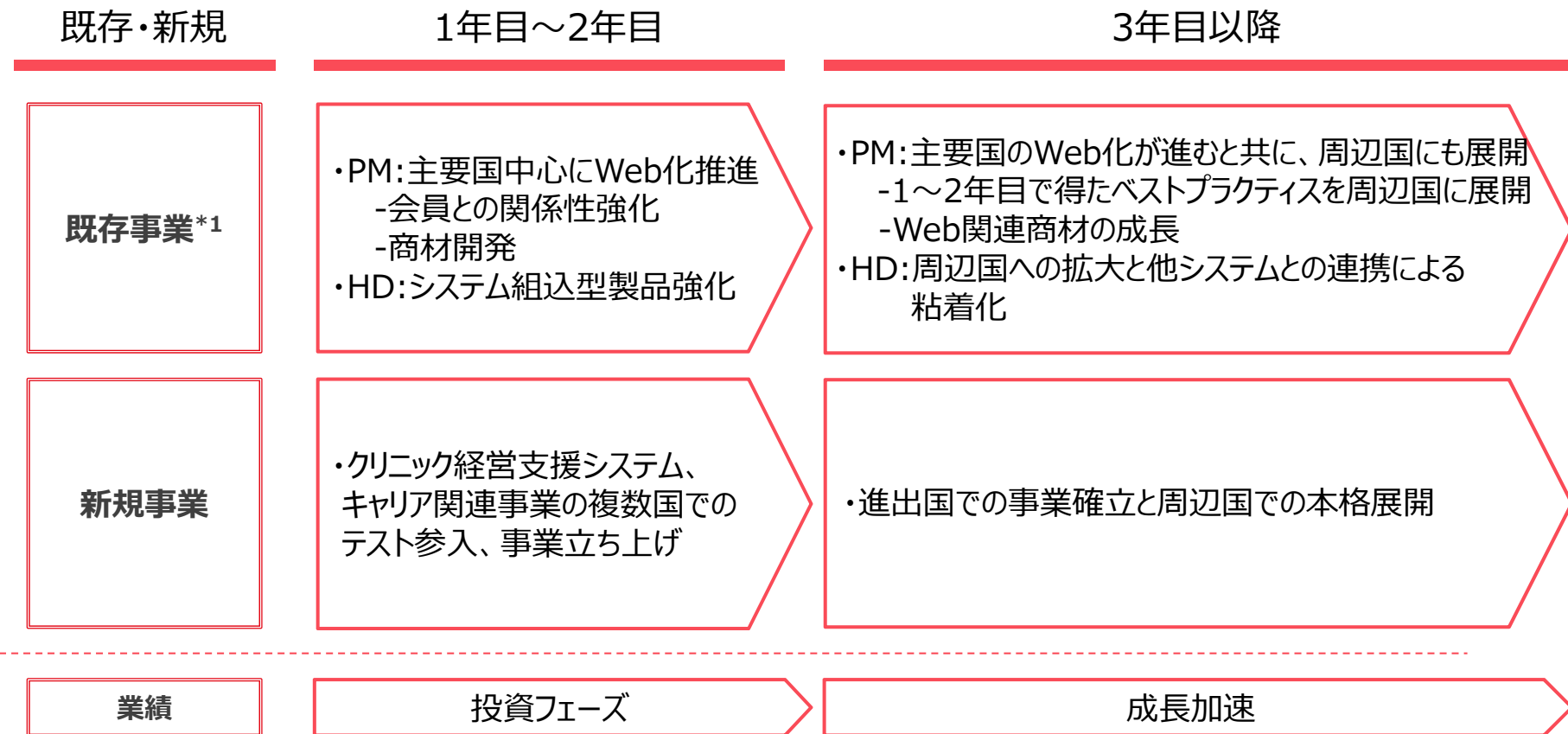
クリニック領域

クリニック向け経営支援



2 ③MIMSの成長：長期戦略

- ✓ 短期的には投資フェーズ。Web化・新規事業立ち上げを主要国において数年で集中実施
- ✓ 中長期的には周辺国で展開を強化し、成長を加速させる



1	2016年3月期 連結決算	P3-P9
2	2017年3月期 戦略	P11-P22
3	2017年3月期 計画	P24-P29
4	よくあるご質問	P31-P56

3 2017年3月期 計画

✓ 売上高で26%、当期純利益で20%の成長を計画

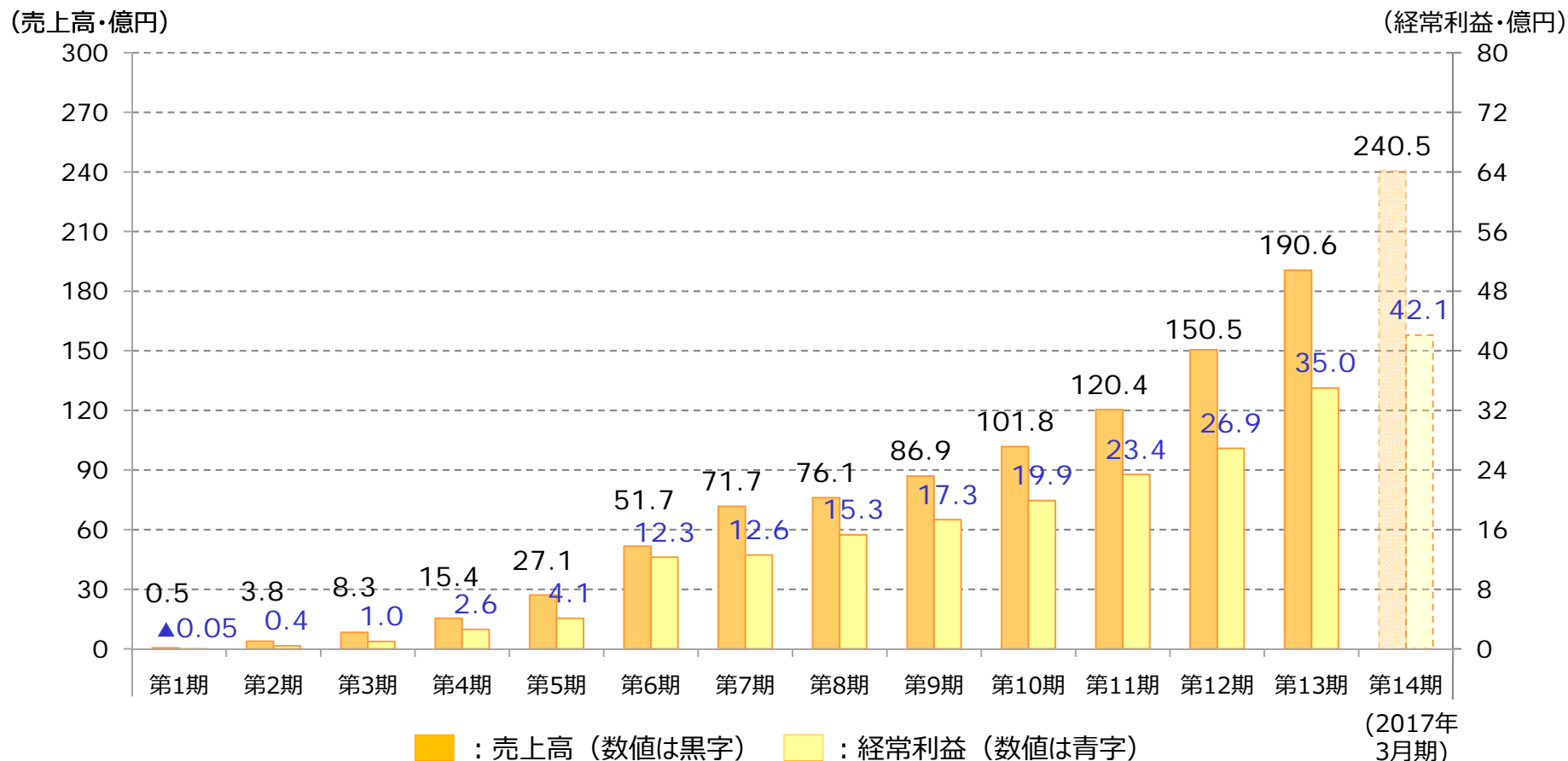
損益計算書 [百万円]

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	前年差額	前年比
売上高	19,069	24,051	+4,982	+26%
営業利益	2,756	3,432	+676	+25%
経常利益	3,509	4,215	+705	+20%
当期純利益	2,265	2,718	+453	+20%

3 業績推移と2017年3月期計画

✓ 13期連続*1増収増益を計画

創業以来の売上、経常利益推移*2



3 キャリア分野 2017年3月期 計画

✓ ほぼ全てのサービスが順調に成長し、売上高は前年比11%成長

累計売上高比較 [百万円]*1

		16年3月期	17年3月期	前年比
介護	人材紹介	1,438	1,932	+34%
	人材メディア	1,833	2,146	+17%
医療	人材紹介	8,229	8,692	+6%
	人材メディア	1,223	1,397	+14%
合計		12,725	14,167	+11%

ポイント（対前年）

- 看護師人材紹介は生産性向上が売上増加に寄与
 - ✓ 今期は既存メンバーを強化することに注力
- 介護の人材紹介は、従来のケアマネ・PT/OT/STに加え、介護職向け人材紹介も成長の見込

*1：今期より、介護職人材紹介を介護人材メディアから介護人材紹介に、ソリューションを医療人材メディアから医療人材紹介に、看護師向けコミュニティを医療分野から医療人材メディアにそれぞれ移動

3 介護分野 2017年3月期 計画

✓ カイポケが成長を牽引し、売上高は前年比28%成長

累計売上高比較 [百万円]

	16年3月期	17年3月期	前年比
事業者 経営支援	2,551	3,241	+27%
新規事業	421	564	+34%
合計	2,972	3,806	+28%

ポイント（対前年）

- 事業者経営支援は、会員拠点数の増加が売上増加に寄与
 - ✓ 事業者経営支援会員拠点数：16年4月時点12,000拠点 ⇒17年4月時点14,500拠点
- 高齢者向け食事宅配検索等、ビジネスモデルが固まりつつある事業が大きく成長

3 医療・ヘルスケア・海外分野 2017年3月期 計画



✓ MIMSが通期貢献し、売上増加に大きく寄与

累計売上高比較 [百万円]*1

	16年3月期	17年3月期	前年比
医療	652	674	+3%
ヘルスケア	117	179	+52%
海外	2,601	5,223 ^{*2}	+101%

ポイント (対前年)

- 医療**
 - 看護師向け通販は、引き続き利益水準を改善しながら、キャリア分野との連携を重視
 - 地域包括ケアの政策動向や市場ニーズを見極めながら新規サービスを開発していく
- ヘルスケア**
 - 認知症等の特定のセグメント・テーマでサービスを開発していく
- グローバル**
 - 2015年10月に買収したMIMSグループが売上増加に寄与。既存ビジネスのWeb化及び新規事業開発を推進

*1：今期より、看護師向けコミュニティを医療分野からキャリア分野医療人材メディアに移動

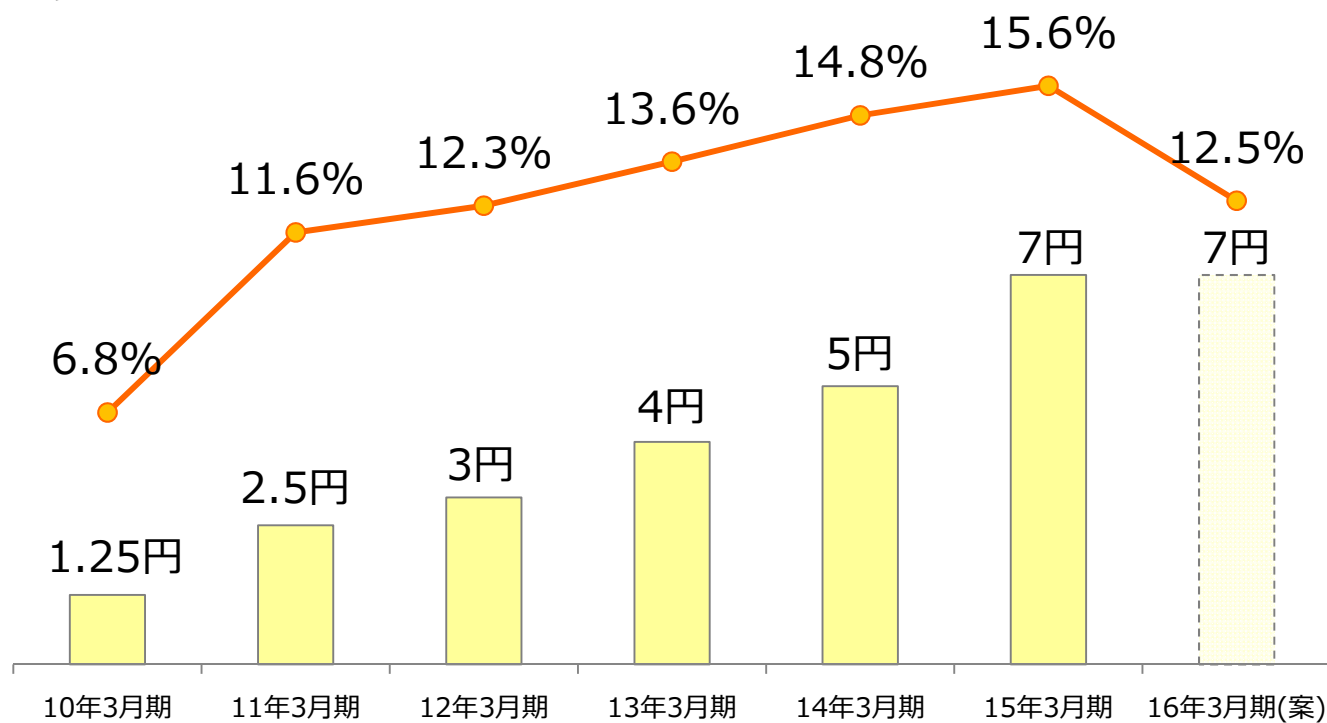
*2：2017年3月期計画のMIMSの売上高は4,731百万円。なお、為替の影響を無視すると売上高は微増している。

また、4月28日開示の知恩思資訊股份有限公司売却により、子会社のihealth社の売上は2017年3月期には計上されておらず、MIMS以外の海外の売上は減少している

3 配当について

✓ 1株あたり7円の配当を予定（昨年同額）

1株あたり配当額、配当性向の推移*1

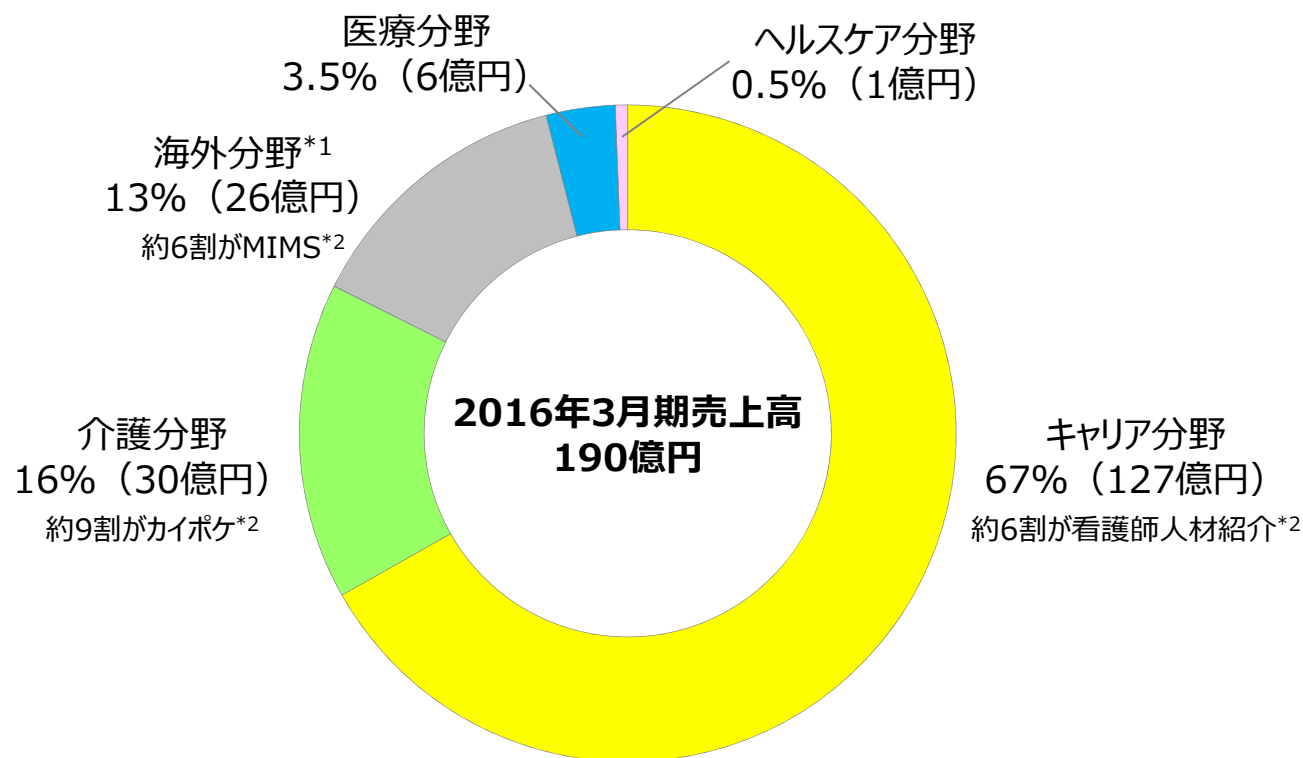


1	2016年3月期 連結決算	P3-P9
2	2017年3月期 戦略	P11-P22
3	2017年3月期 計画	P24-P29
4	よくあるご質問	P31-P56

4-1 売上構成

- ✓ 現状はキャリア 67%、介護 16%、海外13%
- ✓ キャリア分野が大きな割合を占める。介護・海外分野は大きく成長

分野別連結売上構成割合（2016年3月期、（）内は売上額）



*1：当社2016年3月期実績に計上しているMIMSグループの売上高は、MIMSグループの2015年10～12月分のみ

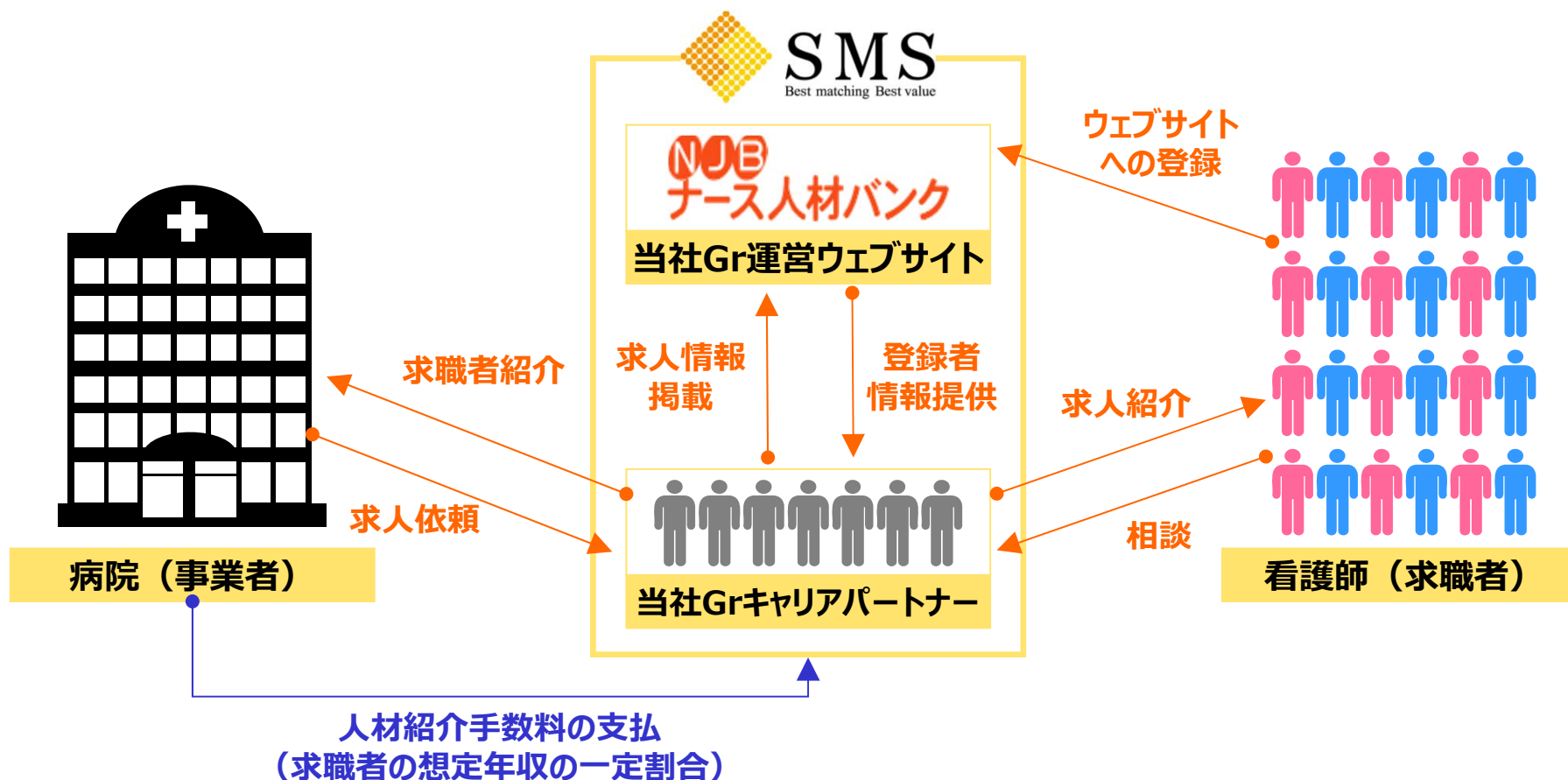
*2：各分野内における売上構成比

分野	区分	サービス
介護	事業者 経営支援	介護事業者向け経営支援 高齢者住宅情報 食事宅配検索
	新規事業	ケアマネジャー向けコミュニティ 介護職向けコミュニティ 介護をする家族向けコミュニティ 介護事業所経営者向けコミュニティ 介護事業所に関する口コミ情報 リフォーム事業者情報 生活支援サービス検索
医療	-	看護師向け通販 理事長向け経営情報 薬剤師向けコミュニティ 医薬品情報データベース 在宅対応薬局情報 地域医療連携支援システム 地域医療資源情報冊子 看護師向け雑誌書籍 事務長向け経営情報 事務長向け購買支援 地域連携実務者向け情報 薬局向け業務支援 看護師向け学術Webメディア
キャリア	介護 人材紹介	ケアマネジャー向け人材紹介 ケア人材バンク PT/OT/ST向け人材紹介 介護職向け人材紹介 訪問看護ステーション情報
	介護 人材メディア	介護職向け求人情報 介護学生向け求人情報 資格講座情報
	医療 人材紹介	看護師向け人材紹介 臨床検査技師向け人材紹介 放射線技師向け人材紹介 臨床工学技士向け人材紹介 栄養士向け人材紹介 人事ソリューション
	医療 人材メディア	看護師向け求人情報 看護学生向け求人情報 高校生・看護学生向け奨学金情報 看護師向けコミュニティ
ヘルスケア	-	栄養士向けコミュニティ ヘルスケアQ&A 認知症情報ポータル AS向けニュースコラム 遺伝子検査情報サイト 妊娠・出産・子育てニュースコラムサイト 生前準備情報サイト
海外	-	韓国看護師向けコミュニティ 病院向け医療費請求プロセス電子化サービス 患者向け医師予約サービス クリニック情報システム開発・販売 医療従事者・事業者向け医薬情報サービス
関連会社	-	医師向け人材紹介 薬剤師向け人材紹介

4-2 人材紹介のビジネスモデル

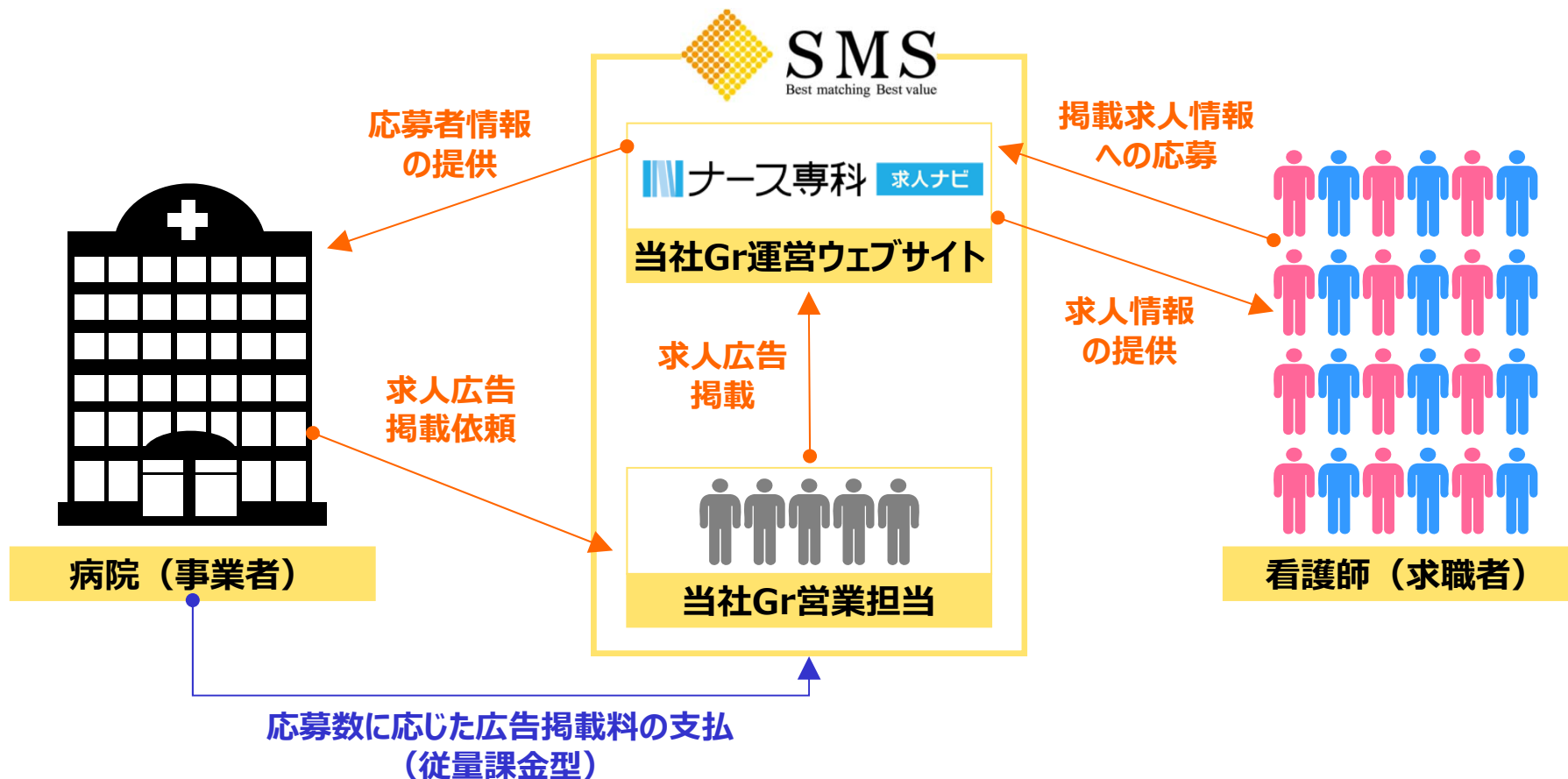
- ✓ 当社サービスを通して求職者が転職に成功した場合、事業者（病院、介護事業者等）より想定年収の一定割合を人材紹介手数料として得る

【看護師の人材紹介サービス「ナース人材バンク」の例】



- ✓ 事業者（病院、介護事業者、人材派遣・紹介事業者等）より、求職者からの求人への応募数に応じた従量課金型の広告掲載料を得る

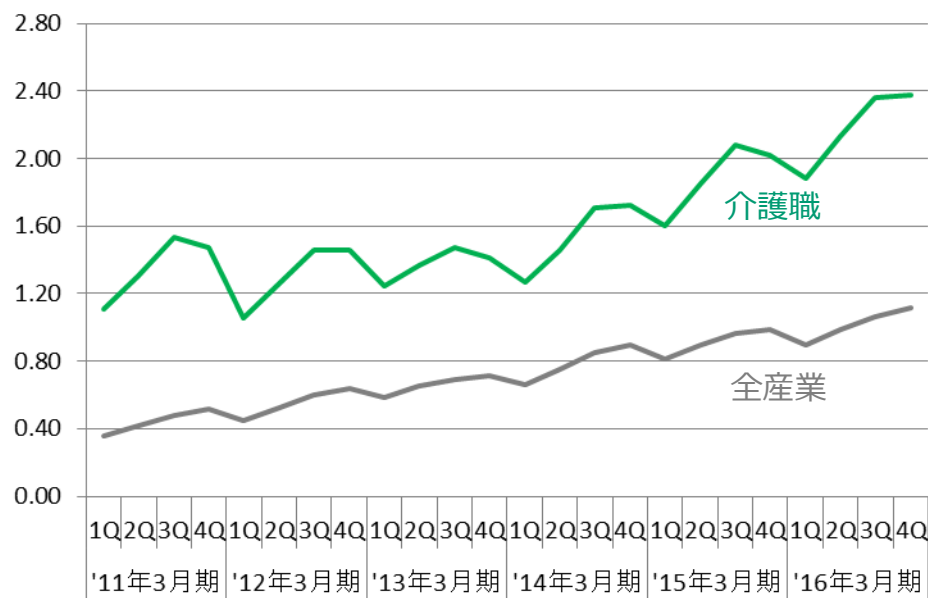
【看護師の求人情報サービス「ナース専科求人ナビ」の例】



✓ 介護職、看護職ともに引き続き人手不足の状況

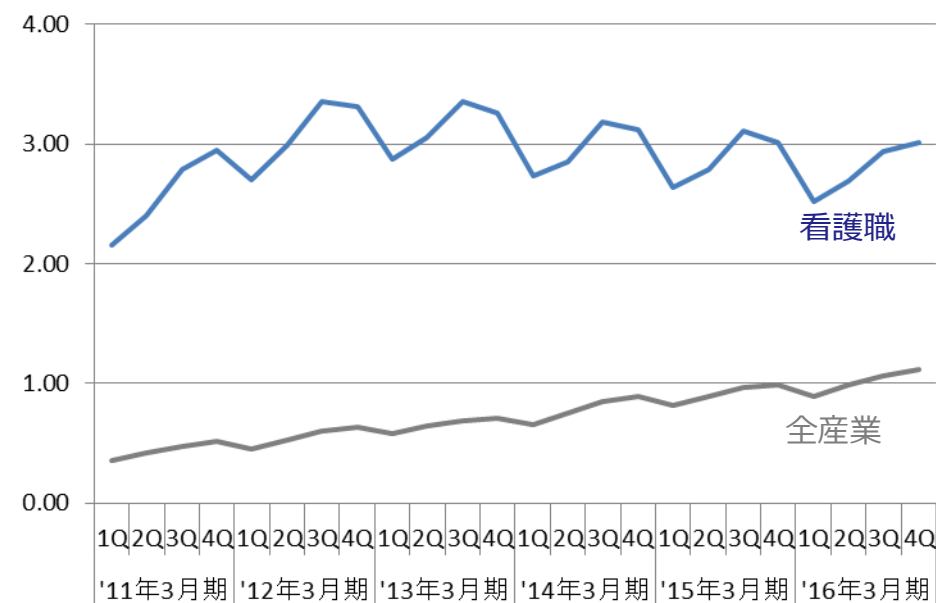
介護分野

介護職 有効求人倍率の推移*1



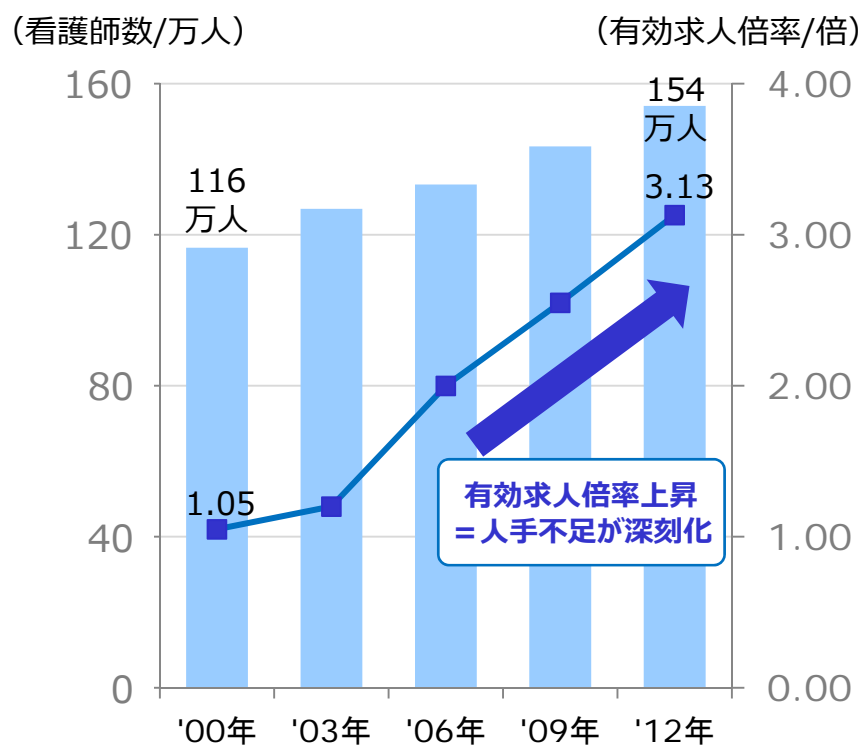
医療分野

看護職 有効求人倍率の推移*1

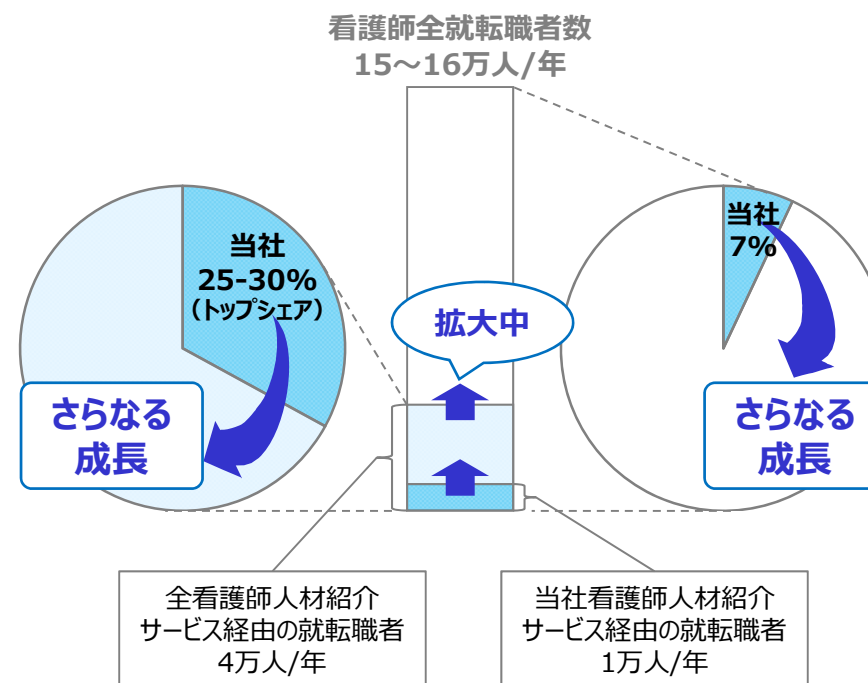


- ✓ 当社の看護師人材紹介サービスの拡大余地は大きい
- 看護師数は増加にもかかわらず、看護師の人手不足は年々深刻化
 - 人材紹介中ではトップシェアも就転職全体では7%。さらなる成長が見込める

就労看護師数、有効求人倍率*1



看護師人材紹介の市場規模と当社シェア*2

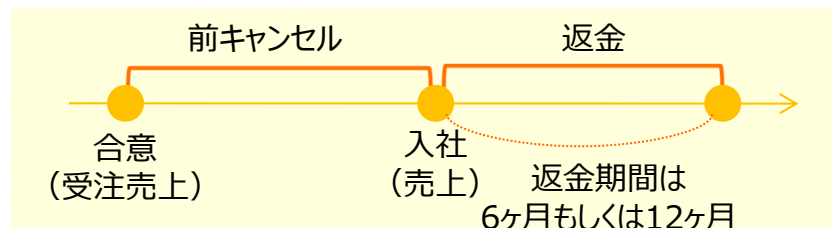


*1：有効求人倍率:厚労省 就業者数:日本看護協会。なお、最新の値は2014年の160.3万人

- ✓ 売上は過去の受注活動の累積によるもの
- ✓ 受注売上はある期間の活動の結果であり、売上の先行指標となる

売上の算出式

$$\text{売上} = \text{受注売上} \times \text{配分率} - \text{前キャンセル} - \text{返金}$$



- 売上：求職者が事業者へ入社する日に計上される
- 受注売上：事業者と求職者が合意に達した段階で計上。会計上は計上されない
- 配分率：受注売上が、未来の各月の売上に計上される比率
- 前キャンセル：一度合意した（受注売上を計上した）ものの、入社の前にキャンセルとなってしまった案件。受注売上からマイナスされる
- 返金：一度入社した（売上を計上した）ものの、一定期間内に退社をしてしまったため、当社から事業所に手数料の一部を返金するもの

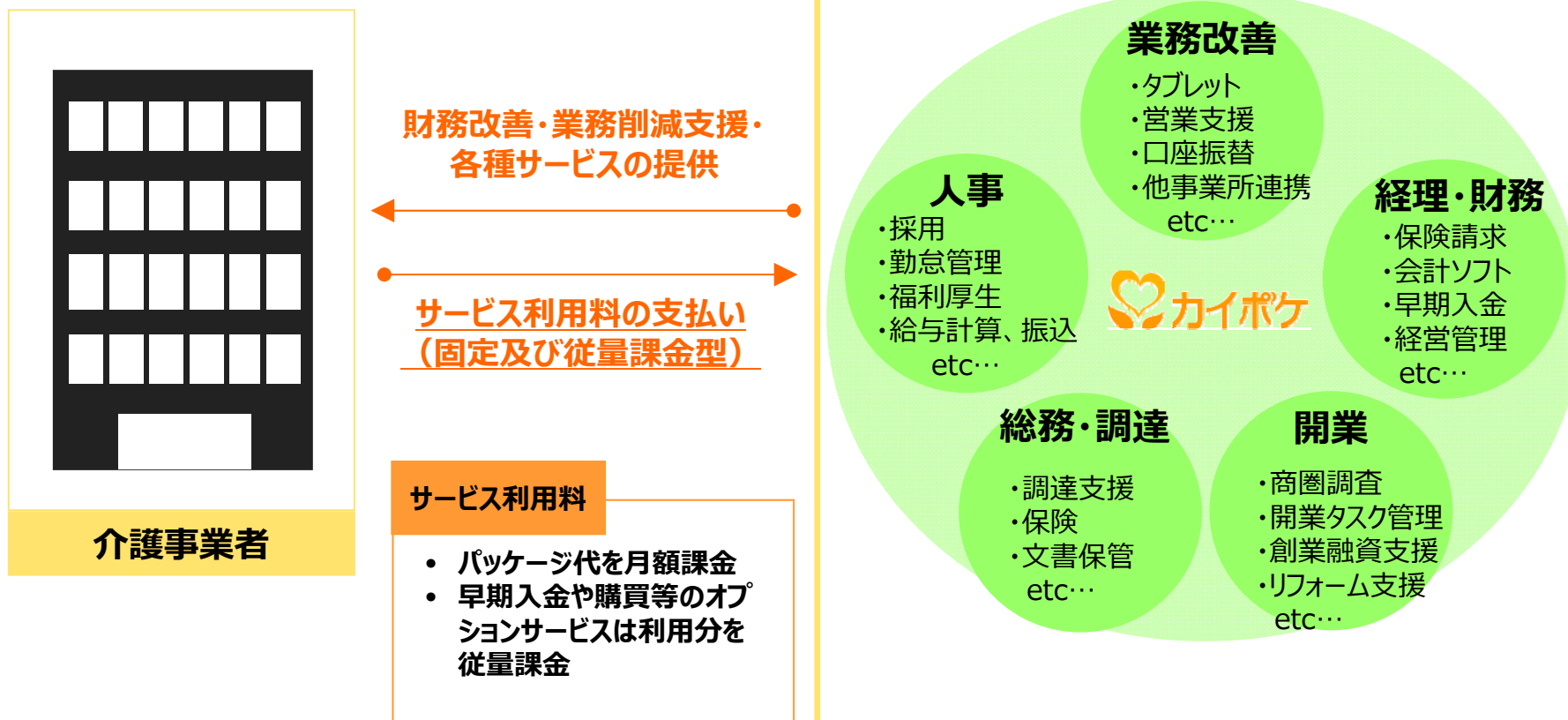
受注売上の算出式

$$\text{受注売上} = \text{キャリアパートナー数} \times \text{生産性} \times \text{単価}$$

- キャリアパートナー数：人材紹介サービスに従事する営業担当者の数
- 生産性：1人のキャリアパートナーが、月当たり何人を成約できたか、という数
- 単価：人材紹介手数料の平均

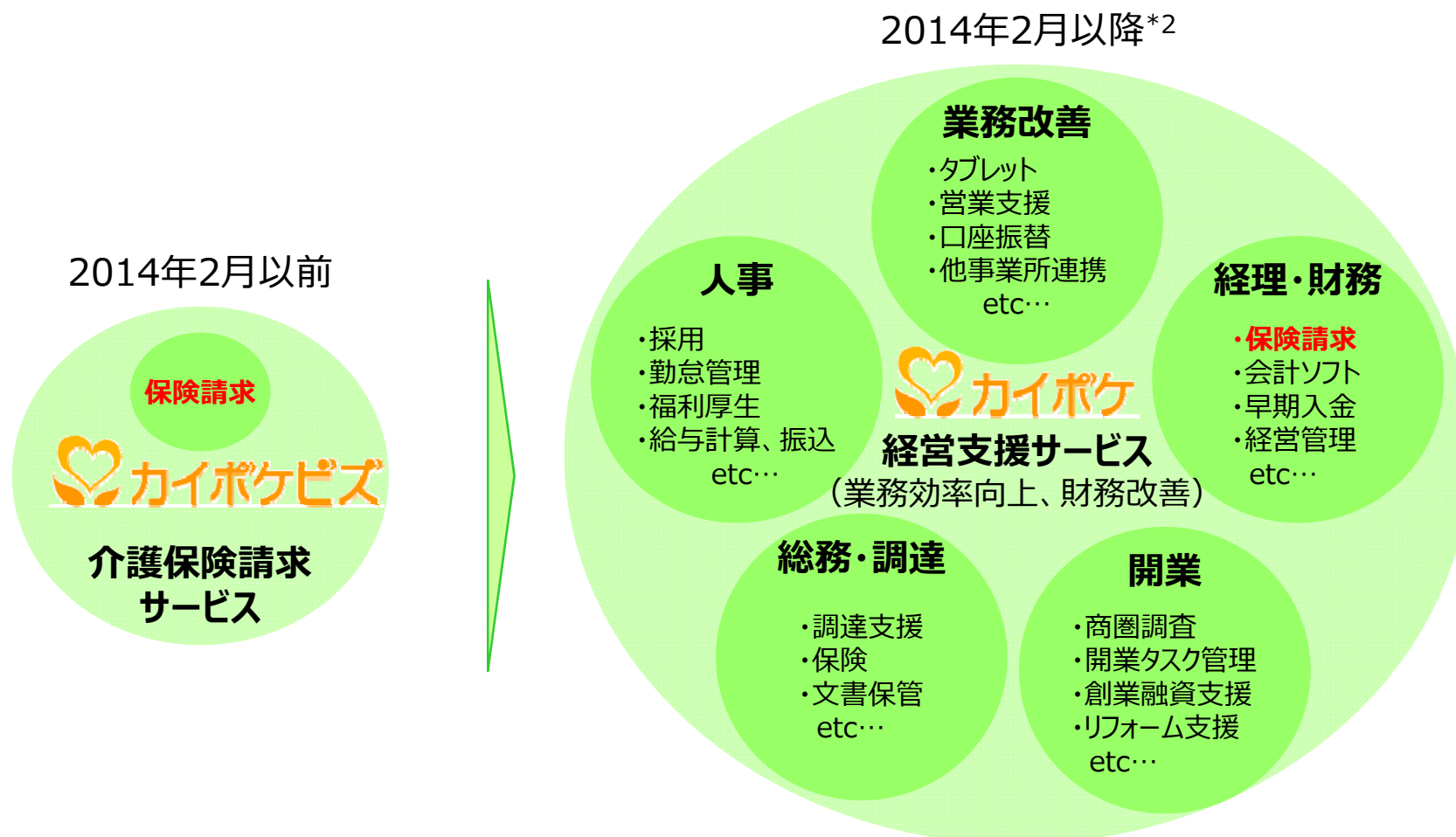
4-3 カイポケのビジネスモデル

- ✓ 保険請求業務だけでなく、介護事業者に経営支援サービス（営業支援、採用支援、業務効率改善等）を提供することで、介護事業者よりサービス利用料を得ている



4-3 カイポケとは

- ✓ 2014年2月に、介護保険請求サービスから経営支援サービスへリニューアル
- ✓ 既に約40のサービスを投入し、業務効率向上や営業・採用を支援



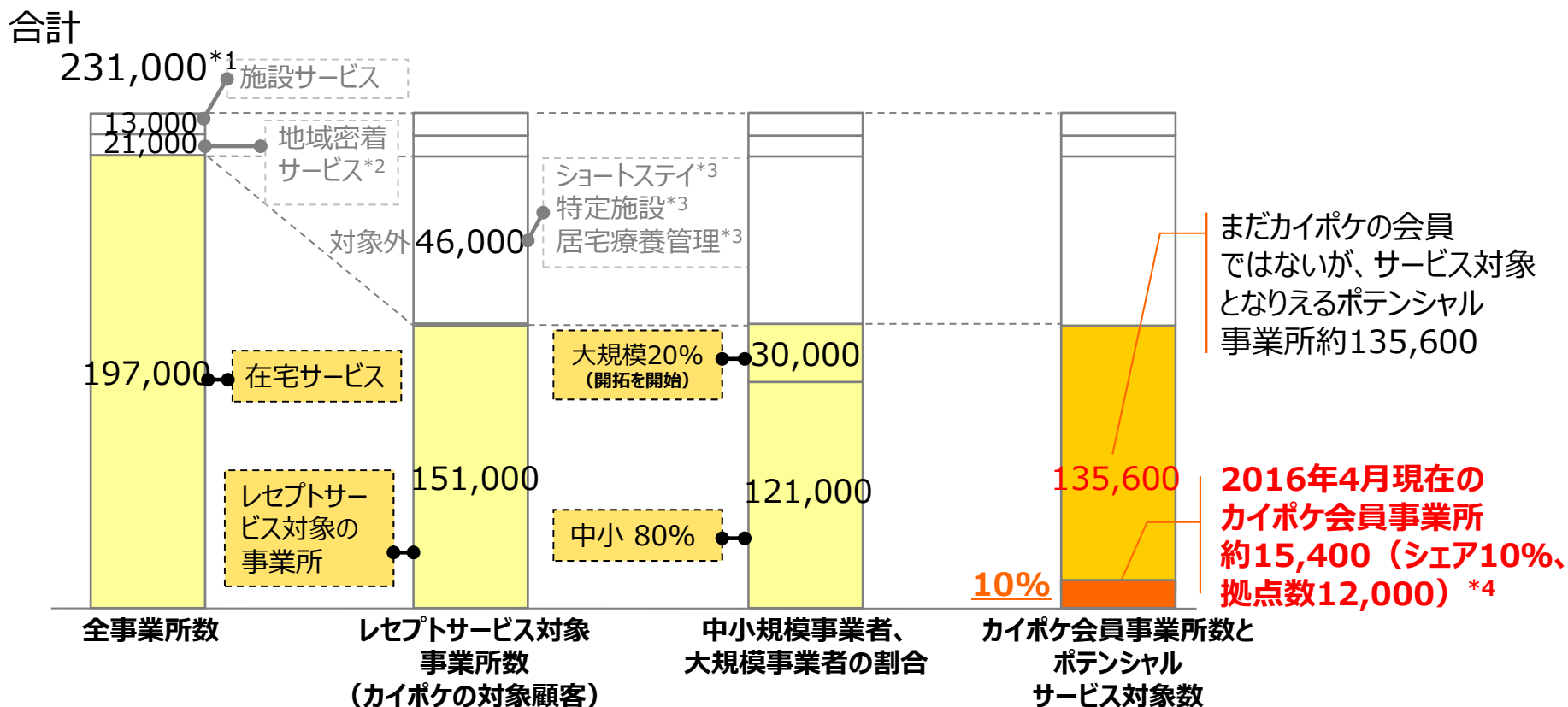
*1：介護事業者のうち8割は中小規模であり、その数は約10万事業所。業界構造上、中小事業者が今後も重要な役割を果たし続ける市場であるため、中小介護事業者を囲い込むことが重要 *2：記載しているサービスは現在提供しているサービスの一部

4-3

カイポケの対象



- ✓ 大規模事業所も開拓を開始。対象は中小・大規模あわせ151,000事業所
- ✓ 当社シェアは約11%。事業所数が増加する中、会員数を増やしシェアの拡大を目指す



*1: 出典：厚生労働省 介護給付費実態調査月報（平成28年1月審査分）に基づき一部当社推計

*2: 地域密着サービスのうち、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護は対象

*3: ショートステイ、特定施設はシステム対象外。居宅療養管理指導は、市場ボリュームに比べレセプト利用ニーズが著しく低く対象外

*4: 2016年3月期3Q決算資料までは中小規模事業者を母数としてシェアを算出していた。2016年3月期3Q時点のシェアは12%

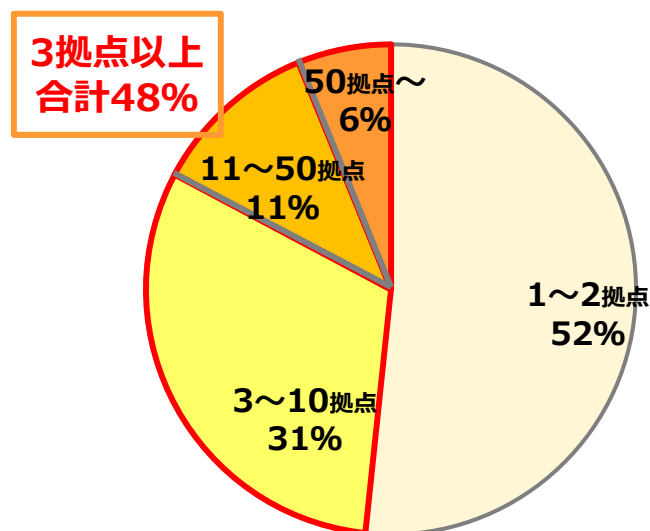
4-3 カイポケのターゲットの拡大

✓ 複数拠点をもつ法人や訪問看護・通所リハに営業対象を拡大することで、カイポケの実質的なターゲットは大きく増加する

複数拠点の割合*1

- ・カイポケのターゲットの内、**48%が3拠点以上の法人**
- ・今後は、これら複数拠点をもつ法人を攻略先とすることで、**カイポケのターゲットは飛躍的に増加**

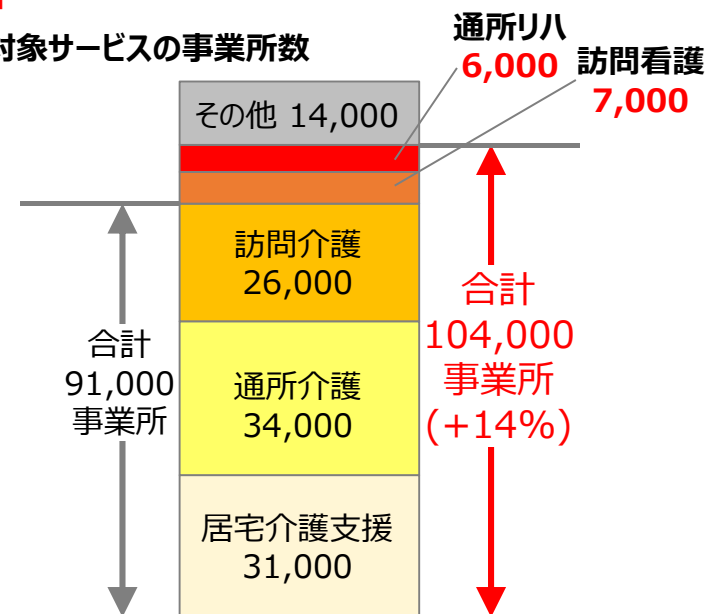
カイポケの対象サービスの拠点数別割合



対応サービスの拡張（訪問看護・通所リハ）*2

訪問看護、通所リハ向けにサービスを提供することで、**カイポケの実質的なターゲット事業者数は13,000事業所・14%増加**

カイポケの対象サービスの事業者数



※サービス付き高齢者住宅は、居宅介護支援、通所介護、訪問介護等の中に含まれる

*1：出典：WAMNETより当社推計

*2：出典：厚生労働省 介護給付費実態調査月報（平成27年5月審査分）に基づき一部当社推計。なお、記載の事業者数はP40の事業者数とは整合しない（時点が違い、また中小規模事業者のみの数としているため）

MIMSグループ事業展開エリア



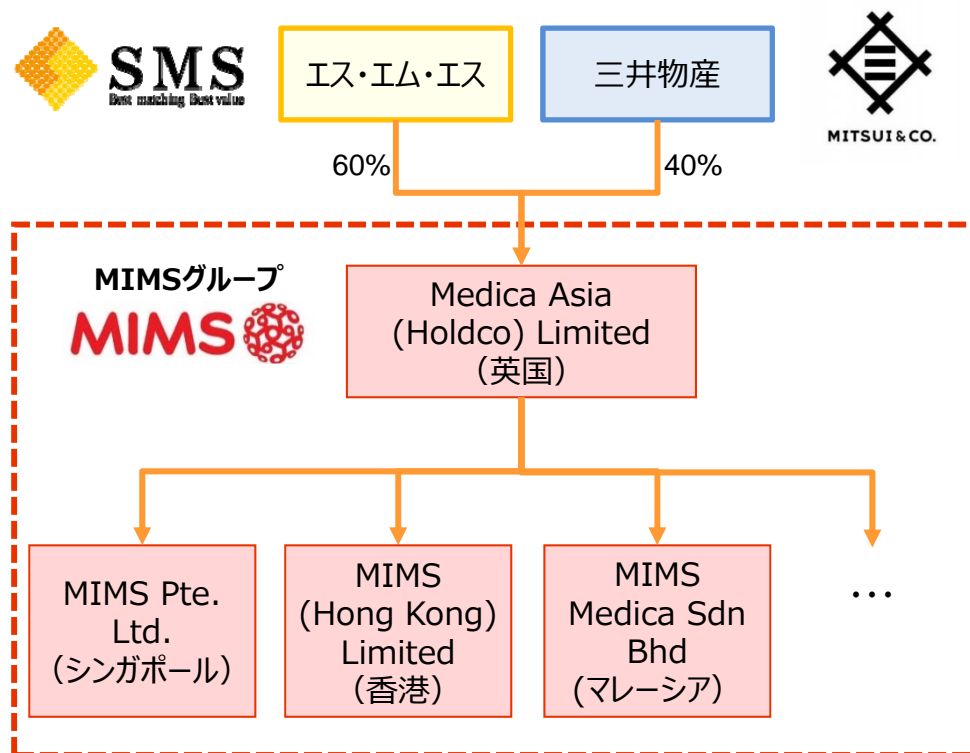
MIMSグループ概要



創業	1963年
売上高	47百万米ドル (2014年12月期)
従業員数	468名 (2014年12月現在)
事業内容	医薬情報サービスの提供
事業展開エリア	シンガポール、中国、香港、韓国、インド、インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、ベトナム、ミャンマー、オーストラリア、ニュージーランド
登録会員数	約200万人。内、医師約45万人 (2016年3月現在)

4-4 本買収案件の概要

出資図

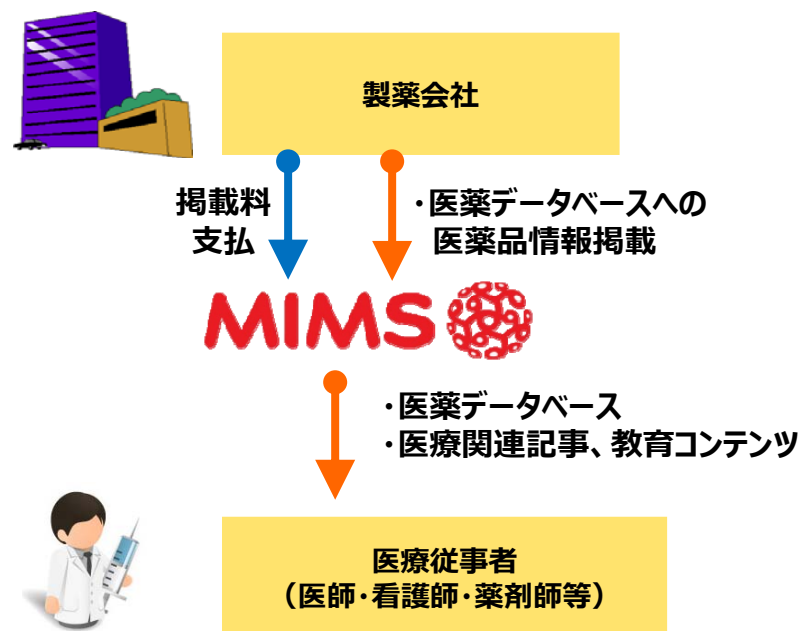


概要

買収額	約250百万米ドル (約300億円)
出資比率	当社60%、三井物産40%
契約締結日、 株式取得日	2015年10月7日
買収元	AXIO Data Hedgeco Limited等 (英Electra Private Equity PLC 傘下)

- ✓ 製薬会社から提供される医薬品情報を整理・要約した医薬データベースを医療従事者にマルチチャンネルで提供。デファクトスタンダードとなっている
- ✓ 製薬会社のマーケティング支援策として、医療従事者向け医療関連記事や教育コンテンツの配信、イベントの運営も手掛ける

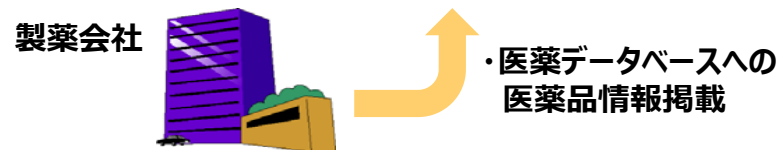
ビジネスモデル



サービス提供エリア

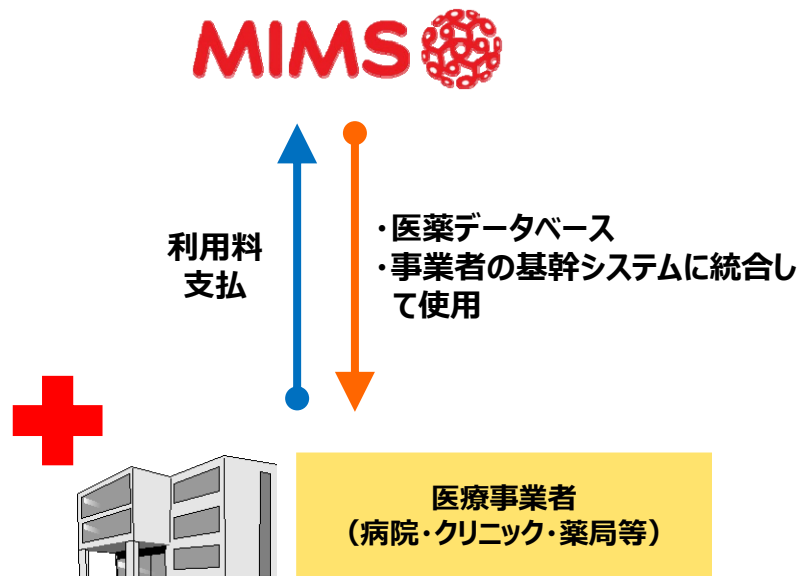
シンガポール、中国、香港、韓国、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ミャンマー、ベトナム

提供メディア



- ✓ 医療事業者向けに医薬データベースを提供し、オーストラリア・ニュージーランドの病院・クリニック・薬局のすべてにおいて50%以上のシェアを有する
- ✓ 医薬データベースとしての販売に加え、病院情報システム、クリニック処方システム、薬局調剤システム等の基幹システムに統合して使用されている

ビジネスモデル



サービス提供エリア

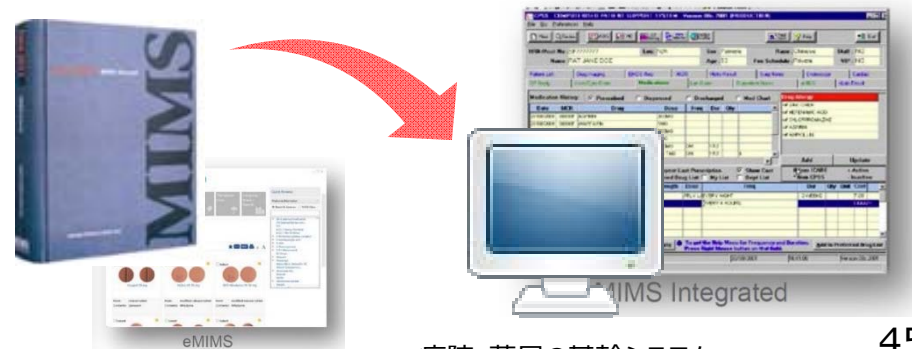
オーストラリア、ニュージーランド、韓国、シンガポール

提供メディア

<医薬データベース>



<基幹システムへ統合>



病院・薬局の基幹システム

4-4 MIMSグループの強み

- ✓ MIMSグループの強みは、域内での圧倒的なブランド力、医療従事者の会員基盤、製薬会社との取引基盤

1. 圧倒的ブランド力

- 50年以上のサービス実績
- 医療機関、医療従事者ともに、医薬情報を得るツールとして日常的に利用



2. 医療従事者の会員基盤

- 医療従事者会員数 約200万人
- 内、医師会員数 約45万人
- シンガポール、香港等は医師の登録率が80%を超える

3. 製薬会社との取引基盤

- 域内の新薬メーカーのほぼ100%がMIMSのデータベースに自社の医薬品情報を掲載

✓ MIMSグループの強みに、当社の多様な情報サービス開発・運営ノウハウと三井物産の事業ネットワークを掛け合わせ、既存事業拡大と新規事業展開を実現

キャリア関連サービス

事業者向け経営支援サービス

MIMS

圧倒的ブランド力

製薬会社
取引基盤

医療従事者
会員基盤

三井物産

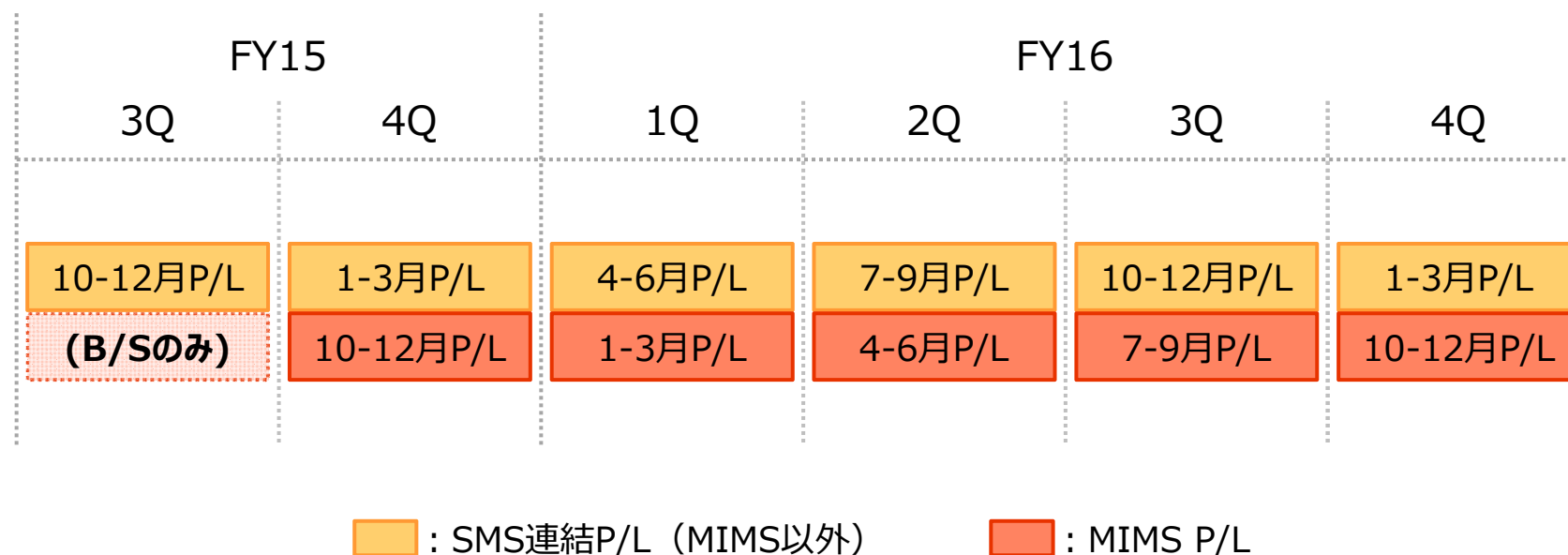
医療関連事業ネットワーク

ウェブコミュニティ

4-4 MIMSの連結について

✓ MIMSのP/LはSMSのP/Lに、3ヶ月遅れで連結

SMS連結P/L (MIMS以外) とMIMS P/Lの連結イメージ*1



単位：百万円

	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15
	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
売上高	58	383	835	1,545	2,715	5,177	7,172	7,618	8,692	10,181	12,046	15,056	19,069
売上原価	0	5	20	38	77	149	375	319	431	700	952	1,332	2,204
販売管理費	63	326	705	1,237	2,211	3,796	5,534	5,818	6,740	7,910	9,363	11,644	14,108
営業利益	▲5	52	109	269	426	1,230	1,261	1,480	1,519	1,570	1,730	2,079	2,756
経常利益	▲5	49	108	269	415	1,238	1,266	1,530	1,734	1,990	2,340	2,693	3,509
当期純利益	▲5	31	63	157	244	719	717	876	1,004	1,226	1,380	1,824	2,265
総資産	59	357	566	1,016	1,806	3,118	3,645	4,672	5,716	6,948	8,406	11,421	42,537
負債	55	166	196	489	822	1,410	1,266	1,430	1,579	1,794	2,331	4,497	28,532
純資産	4	190	369	527	983	1,708	2,379	3,242	4,136	5,153	6,074	6,923	14,005
自己資本比率 (%)	7.5	53.3	65.3	51.9	54.4	54.8	65.2	69.2	72.3	74.1	71.5	59.7	20.1
ROE (%)	▲124.9	31.8	22.8	35.1	32.3	53.4	35.1	31.2	27.3	26.4	24.7	28.4	29.5
配当額/1株*1 (円)	-	-	-	-	-	1.25	1.25	2.5	3	4	5	7	7
配当性向 (%)	-	-	-	-	-	6.8	6.8	11.6	12.3	13.6	14.8	15.6	12.5

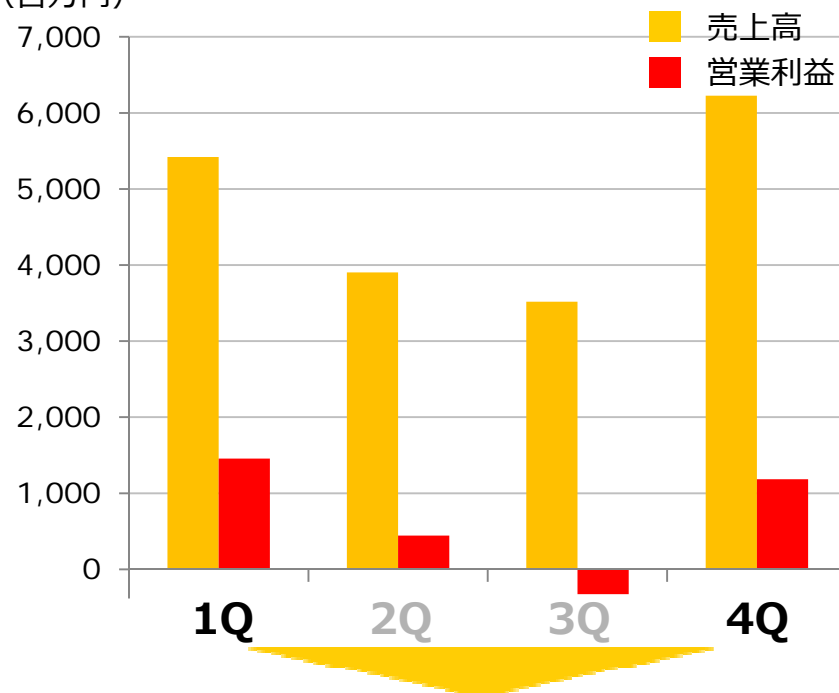
		FY14 実績	FY15 実績	FY16 計画
金額 (百万円)	売上原価	1,332	2,204	3,848
	人件費	4,858	6,116	6,849
	広告宣伝費	2,518	2,776	2,876
	経費	4,267	4,723	6,057
売上高 比率 (%)	売上原価	8.9	11.6	16.0
	人件費	32.3	32.1	28.5
	広告宣伝費	16.7	14.6	12.0
	経費	28.3	24.8	25.2

✓ 第1四半期及び第4四半期に売上高及び利益が偏重する傾向

売上高・営業利益の季節偏重

四半期毎の売上高・営業利益（2016年3月期）*1

(百万円)



第1四半期及び第4四半期に売上高と営業利益が大きく偏重する

季節偏重をもたらす事業とその理由

第1四半期に偏重する事業

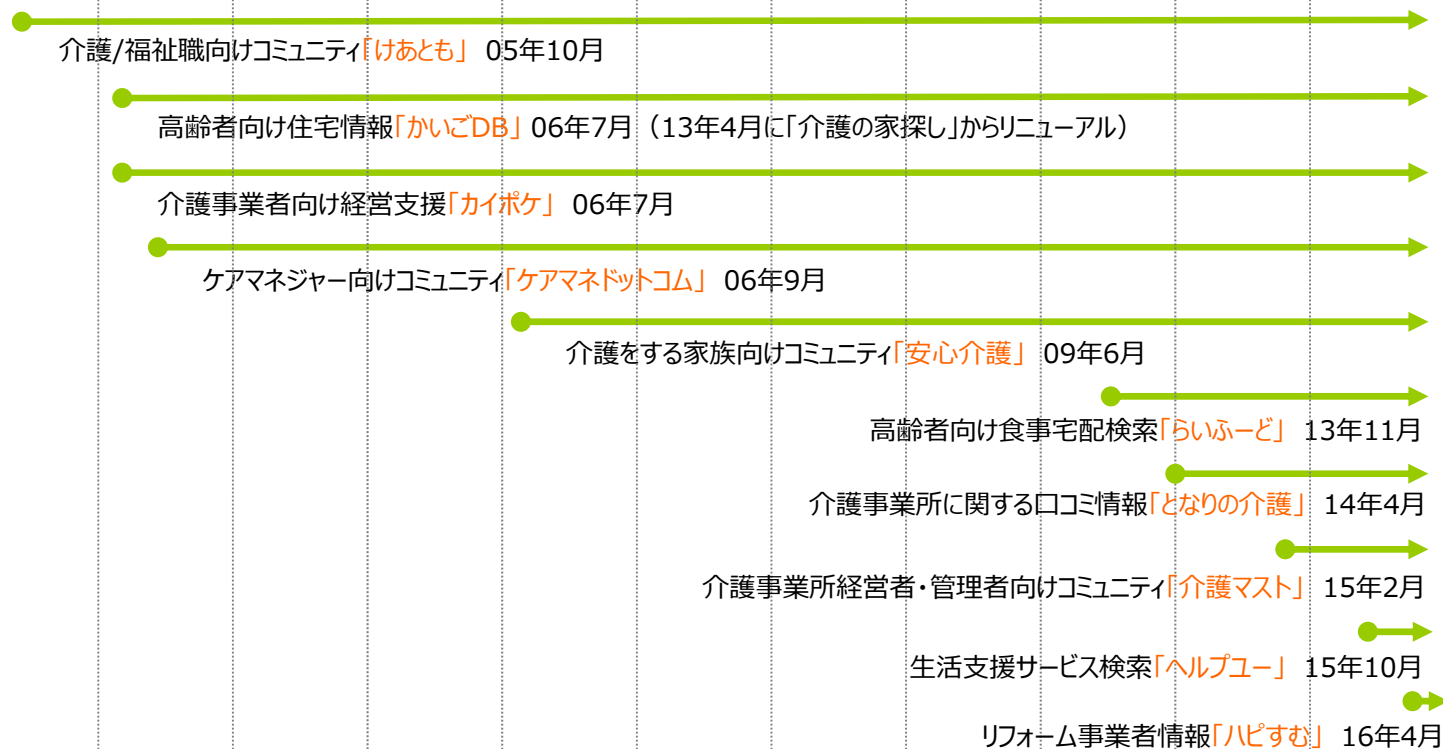
- 人材紹介
 - 求職者が事業者に入社した時点で売上高として計上されるため、人事異動が多く発生しやすい4月を含む第1四半期に売上高・営業利益が偏重する傾向がある

第4四半期に偏重する事業

- 求人情報
 - 掲載した求人広告に求職者から応募が入った時点で売上高として計上されるため、年度初めの採用に向け事業者が求人広告を多く出稿し且つ求職者の転職意向も高まりやすい第4四半期に売上高・営業利益が偏重する傾向がある
- MIMSグループ
 - 薬剤情報を掲載する冊子の発行回数が下期の方が多く、顧客である製薬会社が年度末である12月に向かい広告宣伝費用の支出を強めていく傾向があるため、第4四半期を含む下期に売上高・営業利益が偏重する傾向がある

03年度 04年度 05年度 06年度 07年度 08年度 09年度 10年度 11年度 12年度 13年度 14年度 15年度

介護







4-5

各サービスの開始時期④



社員数

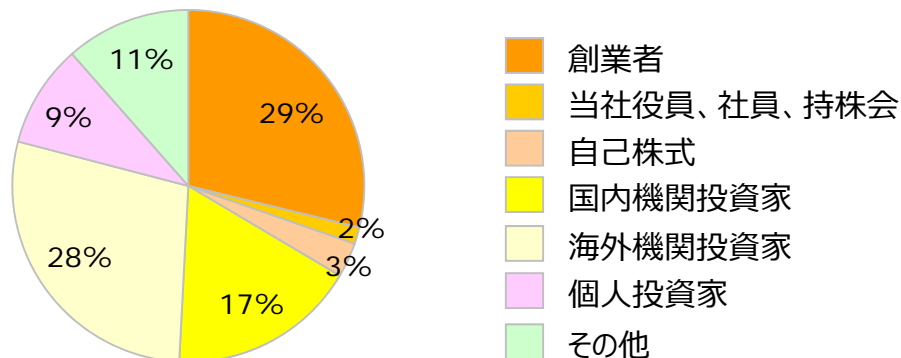
2016年3月31日時点での社員数及びその内訳は以下のとおり。

連結社員数	1,550名
株式会社エス・エム・エス	258名
株式会社エス・エム・エスカリア	504名
その他子会社及び孫会社	788名
国内	238名
海外	550名

株主構成*1

【2016年3月31日時点】

株主総数
7,129名



*1：円グラフは株数での比率を表示

本資料お取り扱い上のご注意



本資料は株式会社エス・エム・エス(以下、当社)の事業について、当社による現在の予定、予想に基づいた将来展望についても言及しています。これらは2016年3月31日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成されたものであり、リスクや変動要因を多く含んでおります。従って将来展望と結果が著しく異なる可能性がありますので、当社はこれらの情報を正しいと約束することはできないことをご了承ください。また、当社はこれらの情報を更新し公表する責任を負いません。

説明内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先:

株式会社エス・エム・エス 経営管理本部 財務企画部

e-mail : irinfo@bm-sms.co.jp

TEL : [03-6721-2403](tel:03-6721-2403)